

山口大学

ひと・まち未来共創学環

学生の確保の見通し等を記載した書類（資料）

学生の確保の見通し等を記載した書類 資料目次

【資料 1】	山口大学 出身高校の所在地県別入学者数（令和 5 年度）	3
【資料 2】	18 歳人口推移（2025 年度進学対象者～2035 年度進学対象者）	4
【資料 3】	山口大学 学部別入学定員充足状況（平成 31～令和 5 年度）	5
【資料 4-1 ～4-5】	山口大学 既設学部における入学志願状況等（平成 31～令和 5 年度）	6
【資料 5】	山口大学 人文社会・学際系学部の志願倍率・受験倍率（平成 31～令和 5 年度）	11
【資料 6】	オープンキャンパスへの参加者数の推移（令和 3～5 年度）	12
【資料 7】	令和 5 年度大学説明会・相談会の開催状況	13
【資料 8】	令和 5 年度大学見学一覧	15
【資料 9】	令和 5 年度出前講義実績一覧	16
【資料 10】	山口大学 ひと・まち未来共創学環競合校の志願状況等（令和 3～5 年度）	17
【資料 11】	山口大学「ひと・まち未来共創学環」高校生アンケート調査報告書	18
【資料 12】	山口大学「ひと・まち未来共創学環」採用意向アンケート調査報告書	32

【資料1】山口大学 出身高校の所在地県別入学者数（令和5年度）

番号	都道府県	入学者数	構成比	
1	北海道	9	0.5%	
2	青森	0	0.0%	
3	岩手	1	0.1%	
4	宮城	1	0.1%	
5	秋田	1	0.1%	
6	山形	0	0.0%	
7	福島	1	0.1%	
8	茨城	3	0.2%	
9	栃木	3	0.2%	
10	群馬	1	0.1%	
11	埼玉	2	0.1%	
12	千葉	2	0.1%	
13	東京	16	0.8%	
14	神奈川	7	0.4%	
15	新潟	3	0.2%	
16	富山	5	0.3%	
17	石川	6	0.3%	
18	福井	2	0.1%	
19	山梨	1	0.1%	
20	長野	2	0.1%	
21	岐阜	8	0.4%	
22	静岡	26	1.3%	
23	愛知	37	1.9%	
24	三重	17	0.9%	
25	滋賀	6	0.3%	近畿
26	京都	16	0.8%	
27	大阪	42	2.1%	中国
28	兵庫	98	5.0%	
29	奈良	5	0.3%	
30	和歌山	11	0.6%	
31	鳥取	30	1.5%	九州・ 沖縄
32	島根	70	3.5%	
33	岡山	95	4.8%	
34	広島	316	16.0%	近畿、 中国、 九州・ 沖縄 地方の 合計で 全体の 86.3 %
35	山口	485	24.5%	
36	徳島	17	0.9%	
37	香川	24	1.2%	
38	愛媛	45	2.3%	
39	高知	11	0.6%	
40	福岡	276	13.9%	
41	佐賀	31	1.6%	
42	長崎	51	2.6%	
43	熊本	29	1.5%	
44	大分	60	3.0%	
45	宮崎	39	2.0%	
46	鹿児島	27	1.4%	
47	沖縄	21	1.1%	
48	その他	20	1.0%	
50	計	1,979	100.0%	

入学者が
50名を超
える8県
出身者合
計で全体
の73.3%

【資料3】山口大学 学部別入学定員充足状況(平成31～令和5年度)

学部名	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	入学定員	入学者数	入学定員	入学者数	入学定員	入学者数	入学定員	入学者数	入学定員	入学者数
	定員充足率(%)		定員充足率(%)		定員充足率(%)		定員充足率(%)		定員充足率(%)	
人文学部	185	198	185	192	185	189	185	192	185	192
	107		104		102		104		104	
教育学部	180	187	180	189	180	187	180	190	180	192
	104		105		104		106		107	
経済学部	345	361	345	353	345	344	345	353	345	346
	105		102		100		102		100	
理学部	220	222	220	223	220	221	220	221	220	223
	101		101		100		100		101	
医学部	227	228	227	227	227	227	227	227	229	229
	100		100		100		100		100	
工学部	530	534	530	537	530	556	530	550	530	546
	101		101		105		104		103	
農学部	100	104	100	104	100	104	100	107	100	103
	104		104		104		107		103	
共同獣医学部	30	32	30	32	30	31	30	32	30	32
	107		107		103		107		107	
国際総合科学部	100	103	100	102	100	107	100	105	100	113
	103		102		107		105		113	
合計	1,917	1,969	1,917	1,959	1,917	1,966	1,917	1,977	1,919	1,976
	103		102		103		103		103	

【資料4-1】山口大学 既設学部における入学志願状況等

【平成31年度】

学部名	学科又は課程	A:入学定員	B:志願者数	C:受験者数	志願倍率(B/A)	受験倍率(C/A)	D:合格者数	E:入学者数	定員充足率 (%) (E/A)
人文学部	人文学科	185	910	543	4.9	2.9	208	198	107
	学部計	185	910	543	4.9	2.9	208	198	107
教育学部	学校教育教員養成課程	180	553	503	3.1	2.8	201	187	104
	学部計	180	553	503	3.1	2.8	201	187	104
経済学部	経済・経営・観光政策学科	345	1,370	954	4.0	2.8	385	361	105
	学部計	345	1,370	954	4.0	2.8	385	361	105
理学部	数理科学科	50	435	344	8.7	6.9	56	52	104
	物理・情報科学科	60	297	161	5.0	2.7	72	60	100
	生物・化学科	80	290	178	3.6	2.2	90	80	100
	地球圏システム科学科	30	114	90	3.8	3.0	34	30	100
	学部計	220	1,136	773	5.2	3.5	252	222	101
医学部	医学科	107	742	356	6.9	3.3	108	107	100
	保健学科	120	623	419	5.2	3.5	132	121	101
	学部計	227	1,365	775	6.0	3.4	240	228	100
工学部	機械工学科	90	425	321	4.7	3.6	107	90	100
	社会建設工学科	80	246	183	3.1	2.3	93	80	100
	応用化学科	90	573	369	6.4	4.1	109	90	100
	電気電子工学科	80	304	245	3.8	3.1	94	82	103
	知能情報工学科	80	289	204	3.6	2.6	92	82	103
	感性デザイン工学科	55	222	146	4.0	2.7	62	55	100
	循環環境工学科	55	137	87	2.5	1.6	70	55	100
	学部計	530	2,196	1,555	4.1	2.9	627	534	101
農学部	生物資源環境科学科	50	215	130	4.3	2.6	59	51	102
	生物機能科学科	50	114	95	2.3	1.9	56	53	106
	学部計	100	329	225	3.3	2.3	115	104	104
共同獣医学部	獣医学科	30	204	151	6.8	5.0	32	32	107
	学部計	30	204	151	6.8	5.0	32	32	107
国際総合科学部	国際総合科学科	100	372	298	3.7	3.0	117	103	103
	学部計	100	372	298	3.7	3.0	117	103	103
総合計		1,917	8,435	5,777	4.4	3.0	2,177	1,969	103

- 注)山口大学では、併願を認めている学部は、教育学部、理学部及び工学部の3学部のみであり、それぞれの学部の集計値は、次のとおりとなっている。
1. 教育学部[前期日程]及び理学部[前期日程]:「志願者数(B)」、「志願倍率(B/A)」及び「受験者数(C)」は、第1志望者の数のみを表示し、「合格者数(D)」及び「入学者数」においては、第2志望者を含む。
 2. 工学部[前期日程・後期日程]:「志願者数(B)」、「志願倍率(B/A)」及び「受験者数(C)」は、第1志望者の数のみを表示し、「合格者数(D)」及び「入学者数」においては、第2志望者及び第3志望者を含む。
 3. 「合格者数(D)」には、追加合格の合格者数を含む。

【資料4-2】山口大学 既設学部における入学志願状況等

【令和2年度】

学部名	学科又は課程	A:入学定員	B:志願者数	C:受験者数	志願倍率(B/A)	受験倍率(C/A)	D:合格者数	E:入学者数	定員充足率(%) (E/A)
人文学部	人文学科	185	749	461	4.0	2.5	212	192	104
	学部計	185	749	461	4.0	2.5	212	192	104
教育学部	学校教育教員養成課程	180	515	422	2.9	2.3	197	189	105
	学部計	180	515	422	2.9	2.3	197	189	105
経済学部	経済・経営・観光政策学科	345	1,196	825	3.5	2.4	395	353	102
	学部計	345	1,196	825	3.5	2.4	395	353	102
理学部	数理科学科	50	297	230	5.9	4.6	56	51	102
	物理・情報科学科	60	341	225	5.7	3.8	68	60	100
	生物・化学科	80	261	182	3.3	2.3	91	80	100
	地球圏システム科学科	30	147	116	4.9	3.9	34	32	107
	学部計	220	1,046	753	4.8	3.4	249	223	101
医学部	医学科	107	653	450	6.1	4.2	108	107	100
	保健学科	120	419	266	3.5	2.2	139	120	100
	学部計	227	1,072	716	4.7	3.2	247	227	100
工学部	機械工学科	90	298	202	3.3	2.2	108	92	102
	社会建設工学科	80	231	165	2.9	2.1	100	80	100
	応用化学科	90	239	171	2.7	1.9	112	94	104
	電気電子工学科	80	196	134	2.5	1.7	95	81	101
	知能情報工学科	80	277	199	3.5	2.5	95	80	100
	感性デザイン工学科	55	277	173	5.0	3.1	65	55	100
	循環環境工学科	55	140	102	2.5	1.9	74	55	100
	学部計	530	1,658	1,146	3.1	2.2	649	537	101
農学部	生物資源環境科学科	50	161	111	3.2	2.2	58	52	104
	生物機能科学科	50	160	126	3.2	2.5	57	52	104
	学部計	100	321	237	3.2	2.4	115	104	104
共同獣医学部	獣医学科	30	189	131	6.3	4.4	33	32	107
	学部計	30	189	131	6.3	4.4	33	32	107
国際総合科学部	国際総合科学科	100	309	234	3.1	2.3	117	102	102
	学部計	100	309	234	3.1	2.3	117	102	102
総合計		1,917	7,055	4,925	3.7	2.6	2,214	1,959	102

- 注)山口大学では、併願を認めている学部は、教育学部、理学部及び工学部の3学部のみであり、それぞれの学部の集計値は、次のとおりとなっている。
1. 教育学部[前期日程]及び理学部[前期日程]:「志願者数(B)」、「志願倍率(B/A)」及び「受験者数(C)」は、第1志望者の数のみを表示し、「合格者数(D)」及び「入学者数」においては、第2志望者を含む。
 2. 工学部[前期日程・後期日程]:「志願者数(B)」、「志願倍率(B/A)」及び「受験者数(C)」は、第1志望者の数のみを表示し、「合格者数(D)」及び「入学者数」においては、第2志望者及び第3志望者を含む。
 3. 「合格者数(D)」には、追加合格の合格者数を含む。

【資料4-3】山口大学 既設学部における入学志願状況等

【令和3年度】

学部名	学科又は課程	A:入学定員	B:志願者数	C:受験者数	志願倍率(B/A)	受験倍率(C/A)	D:合格者数	E:入学者数	定員充足率 (%) (E/A)
人文学部	人文学科	185	775	486	4.2	2.6	217	189	102
	学部計	185	775	486	4.2	2.6	217	189	102
教育学部	学校教育教員養成課程	180	504	438	2.8	2.4	197	187	104
	学部計	180	504	438	2.8	2.4	197	187	104
経済学部	経済・経営・観光政策学科	345	1,043	741	3.0	2.1	385	344	100
	学部計	345	1,043	741	3.0	2.1	385	344	100
理学部	数理科学科	50	287	234	5.7	4.7	60	50	100
	物理・情報科学科	60	213	150	3.6	2.5	75	60	100
	化学科	36	113	78	3.1	2.2	45	36	100
	生物学科	40	172	119	4.3	3.0	46	40	100
	地球圏システム科学科	30	105	67	3.5	2.2	35	31	103
	生物・化学科	4	7	7	1.8	1.8	4	4	100
	学部計	220	897	655	4.1	3.0	265	221	100
医学部	医学科	107	635	418	5.9	3.9	108	107	100
	保健学科	120	545	336	4.5	2.8	135	120	100
	学部計	227	1,180	754	5.2	3.3	243	227	100
工学部	機械工学科	90	356	249	4.0	2.8	103	97	108
	社会建設工学科	80	357	204	4.5	2.6	99	80	100
	応用化学科	90	407	303	4.5	3.4	112	93	103
	電気電子工学科	80	457	325	5.7	4.1	97	80	100
	知能情報工学科	80	336	252	4.2	3.2	94	84	105
	感性デザイン工学科	55	315	203	5.7	3.7	61	58	105
	循環環境工学科	55	464	394	8.4	7.2	71	64	116
	学部計	530	2,692	1,930	5.1	3.6	637	556	105
農学部	生物資源環境科学科	50	106	71	2.1	1.4	61	50	100
	生物機能科学科	50	155	106	3.1	2.1	55	54	108
	学部計	100	261	177	2.6	1.8	116	104	104
共同獣医学部	獣医学科	30	143	104	4.8	3.5	32	31	103
	学部計	30	143	104	4.8	3.5	32	31	103
国際総合科学部	国際総合科学科	100	283	185	2.8	1.9	129	107	107
	学部計	100	283	185	2.8	1.9	129	107	107
総合計		1,917	7,778	5,470	4.1	2.9	2,221	1,966	103

- 注)山口大学では、併願を認めている学部は、教育学部、理学部及び工学部の3学部のみであり、それぞれの学部の集計値は、次のとおりとなっている。
1. 教育学部[前期日程]及び理学部[前期日程]:「志願者数(B)」、「志願倍率(B/A)」及び「受験者数(C)」は、第1志望者の数のみを表示し、「合格者数(D)」及び「入学者数」においては、第2志望者を含む。
 2. 工学部[前期日程・後期日程]:「志願者数(B)」、「志願倍率(B/A)」及び「受験者数(C)」は、第1志望者の数のみを表示し、「合格者数(D)」及び「入学者数」においては、第2志望者及び第3志望者を含む。
 3. 「合格者数(D)」には、追加合格の合格者数を含む。

【資料4-4】山口大学 既設学部における入学志願状況等

【令和4年度】

学部名	学科又は課程	A:入学定員	B:志願者数	C:受験者数	志願倍率(B/A)	受験倍率(C/A)	D:合格者数	E:入学者数	定員充足率(%) (E/A)
人文学部	人文学科	185	682	426	3.7	2.3	211	192	104
	学部計	185	682	426	3.7	2.3	211	192	104
教育学部	学校教育教員養成課程	180	410	355	2.3	2.0	198	190	106
	学部計	180	410	355	2.3	2.0	198	190	106
経済学部	経済・経営・観光政策学科	345	976	662	2.8	1.9	395	353	102
	学部計	345	976	662	2.8	1.9	395	353	102
理学部	数理科学科	50	295	230	5.9	4.6	58	50	100
	物理・情報科学科	60	360	246	6.0	4.1	69	60	100
	化学科	40	158	90	4.0	2.3	47	40	100
	生物学科	40	188	125	4.7	3.1	47	40	100
	地球圏システム科学科	30	128	93	4.3	3.1	33	31	103
	学部計	220	1,129	784	5.1	3.6	254	221	100
医学部	医学科	107	778	312	7.3	2.9	108	107	100
	保健学科	120	525	295	4.4	2.5	134	120	100
	学部計	227	1,303	607	5.7	2.7	242	227	100
工学部	機械工学科	90	197	118	2.2	1.3	102	93	103
	社会建設工学科	80	128	96	1.6	1.2	95	83	104
	応用化学科	90	196	144	2.2	1.6	107	90	100
	電気電子工学科	80	141	98	1.8	1.2	96	87	109
	知能情報工学科	80	249	176	3.1	2.2	91	81	101
	感性デザイン工学科	55	224	133	4.1	2.4	61	57	104
	循環環境工学科	55	98	74	1.8	1.3	66	59	107
	学部計	530	1,233	839	2.3	1.6	618	550	104
農学部	生物資源環境科学科	50	133	89	2.7	1.8	59	54	108
	生物機能科学科	50	137	105	2.7	2.1	56	53	106
	学部計	100	270	194	2.7	1.9	115	107	107
共同獣医学部	獣医学科	30	211	150	7.0	5.0	32	32	107
	学部計	30	211	150	7.0	5.0	32	32	107
国際総合科学部	国際総合科学科	100	382	267	3.8	2.7	121	105	105
	学部計	100	382	267	3.8	2.7	121	105	105
総合計		1,917	6,596	4,284	3.4	2.2	2,186	1,977	103

- 注)山口大学では、併願を認めている学部は、教育学部、理学部及び工学部の3学部のみであり、それぞれの学部の集計値は、次のとおりとなっている。
1. 教育学部[前期日程]及び理学部[前期日程]:「志願者数(B)」、「志願倍率(B/A)」及び「受験者数(C)」は、第1志望者の数のみを表示し、「合格者数(D)」及び「入学者数」においては、第2志望者を含む。
 2. 工学部[前期日程・後期日程]:「志願者数(B)」、「志願倍率(B/A)」及び「受験者数(C)」は、第1志望者の数のみを表示し、「合格者数(D)」及び「入学者数」においては、第2志望者及び第3志望者を含む。
 3. 「合格者数(D)」には、追加合格の合格者数を含む。

【資料4-5】山口大学 既設学部における入学志願状況等

【令和5年度】

学部名	学科又は課程	A:入学定員	B:志願者数	C:受験者数	志願倍率(B/A)	受験倍率(C/A)	D:合格者数	E:入学者数	定員充足率(%) (E/A)
人文学部	人文学科	185	1,011	580	5.5	3.1	209	192	104
	学部計	185	1,011	580	5.5	3.1	209	192	104
教育学部	学校教育教員養成課程	180	662	578	3.7	3.2	197	192	107
	学部計	180	662	578	3.7	3.2	197	192	107
経済学部	経済・経営・観光政策学科	345	1,263	822	3.7	2.4	391	346	100
	学部計	345	1,263	822	3.7	2.4	391	346	100
理学部	数理科学科	50	274	183	5.5	3.7	56	53	106
	物理・情報科学科	60	179	118	3.0	2.0	67	60	100
	化学科	40	109	70	2.7	1.8	45	40	100
	生物学科	40	152	93	3.8	2.3	49	40	100
	地球圏システム科学科	30	99	64	3.3	2.1	32	30	100
	学部計	220	813	528	3.7	2.4	249	223	101
医学部	医学科	109	743	453	6.8	4.2	110	109	100
	保健学科	120	568	370	4.7	3.1	136	120	100
	学部計	229	1,311	823	5.7	3.6	246	229	100
工学部	機械工学科	90	311	209	3.5	2.3	103	90	100
	社会建設工学科	80	371	223	4.6	2.8	92	84	105
	応用化学科	90	301	199	3.3	2.2	103	92	102
	電気電子工学科	80	314	222	3.9	2.8	91	82	103
	知能情報工学科	80	350	212	4.4	2.7	90	82	103
	感性デザイン工学科	55	292	185	5.3	3.4	60	55	100
	循環環境工学科	55	173	117	3.1	2.1	68	61	111
	学部計	530	2,112	1,367	4.0	2.6	607	546	103
農学部	生物資源環境科学科	50	161	108	3.2	2.2	59	53	106
	生物機能科学科	50	158	97	3.2	1.9	56	50	100
	学部計	100	319	205	3.2	2.1	115	103	103
共同獣医学部	獣医学科	30	190	129	6.3	4.3	33	32	107
	学部計	30	190	129	6.3	4.3	33	32	107
国際総合科学部	国際総合科学科	100	338	242	3.4	2.4	118	113	113
	学部計	100	338	242	3.4	2.4	118	113	113
総合計		1,919	8,019	5,274	4.2	2.7	2,165	1,976	103

- 注)山口大学では、併願を認めている学部は、教育学部、理学部及び工学部の3学部のみであり、それぞれの学部の集計値は、次のとおりとなっている。
1. 教育学部[前期日程]及び理学部[前期日程]:「志願者数(B)」,「志願倍率(B/A)」及び「受験者数(C)」は、第1志望者の数のみを表示し、「合格者数(D)」及び「入学者数」においては、第2志望者を含む。
 2. 工学部[前期日程・後期日程]:「志願者数(B)」,「志願倍率(B/A)」及び「受験者数(C)」は、第1志望者の数のみを表示し、「合格者数(D)」及び「入学者数」においては、第2志望者及び第3志望者を含む。
 3. 「合格者数(D)」には、追加合格の合格者数を含む。

【資料5】山口大学 人文社会・学際系学部の志願倍率・受験倍率(平成31～令和5年度)

学部等	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均	
	志願倍率	受験倍率	志願倍率	受験倍率	志願倍率	受験倍率	志願倍率	受験倍率	志願倍率	受験倍率	志願倍率	受験倍率
人文学部	4.9	2.9	4.0	2.5	4.2	2.6	3.7	2.3	5.5	3.1	4.5	2.7
経済学部	4.0	2.8	3.5	2.4	3.0	2.1	2.8	1.9	3.7	2.4	3.4	2.3
国際総合科学部	3.7	3.0	3.1	2.3	2.8	1.9	3.8	2.7	3.4	2.4	3.4	2.5

【資料6】オープンキャンパスへの参加者数の推移

(令和3～5年度)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
来場型	1,359	1,805	3,441
オンライン型	2,499	2,661	1,466
合計	3,858	4,466	4,907

注)令和4年度及び令和3年度については、来場者制限等を行っており、保護者等の人数を含まない。

【資料7】 令和5年度大学説明会・相談会の開催状況

1. 山口大学主催／高等学校教諭対象

No.	説明会	場所	会場	開催日	参加者数
①	令和5年度 山口大学総合型選抜説明会 ・入試公開説明会（高等学校教諭対象）	山口	山口大学 大学会館	6月29日（木）14:00～16:30	51
		広島	ホテルグランヴィア広島	7月4日（火）14:30～16:30	13
		福岡	ソラリア西鉄ホテル	7月6日（木）14:30～16:30	19
		ACセンター（オンライン説明会）		7月13日（木）14:30～16:30	76

計
159

2. 山口大学主催／高校生等対象

No.	説明会	場所	会場	開催日	参加者数
①	山口大学ガイダンスセミナー （生徒・保護者対象）	山口	山口大学 共通教育棟	4月15日（土）13:30～16:30	131
②	先輩に聞く！ 山口大学の総合型・学校推薦型選抜 説明会・個別相談会	山口	ACセンター（オンライン）	6月2日（金）18:00～19:30 7月7日（金）18:00～19:30 8月8日（火）10:00～11:30 8月9日（水）10:00～11:30	6/2 202人 7/7 138人 8/8 42人 8/9 45人
③	令和6年度総合型選抜・学校推薦型選抜 受験希望者対象オンライン個別入試相談会	山口	入試課（オンライン）	8月8日（火）13:00～17:30 8月9日（水）13:00～17:30	8/8 15人 8/9 14人
④ 3月 未実施	令和5年度高校1・2年生対象 山口大学オンライン大学説明会	山口	入試課（オンライン）	10月1日（日）13:00～15:00 12月3日（日）13:00～15:00 3月23日（土）13:00～15:00	10/1 140人 12/3 52人 3/23
⑤ 未実施	出願直前！令和6年度一般選抜 志願者対象オンライン大学説明会・学部説明会	山口	各学部・入試課（オンライン）	1月19日（金）～24日（水） ※上記期間で学部説明会を1日開催	
⑥	山口大学オープンキャンパス	吉田キャンパス（人文・経済・共獣） 常盤キャンパス（工） 小串キャンパス（医・保）		8月5日（土） 予備日：8月26日（土）	吉田 1,383人 常盤 509人 小串 559人
		吉田キャンパス（教育・理・農・国織）		8月6日（日） 予備日：8月27日（日）	1,227
		小串キャンパス（医・医）		8月7日（月） 予備日：8月25日（金）	252

計
779

3. 山口大学以外の主催イベントにブース等参加／「進学説明会・相談会」高校生等対象

進学説明会では、大学案内等資料コーナーを設置する他、山口大学の個別ブースにおいて進学相談等を行う。

No.	説明会	場所	会場	開催日	参加者数
①	九州・山口地区進学説明会 主催：貿易広告社 後援：各県教育委員会	熊本	ホテル日航熊本	6月6日（火）15:00～18:30	9
		大分	トキハ会館	6月7日（水）14:00～18:30	59
		北九州	西日本総合展示場 新館AIMビル	6月8日（木）15:00～19:00	44
		福岡	エルガーラホール	6月9日（金）15:00～18:30	21
		鹿児島	鹿児島県医師会館	6月13日（火）15:00～18:30	13
		宮崎	ホテルニューウェルシティ宮崎	6月14日（水）15:00～18:30	14
		長崎	出島メッセ長崎	6月16日（金）15:00～18:30	31
		下関	シーモールホール	6月17日（土）13:00～16:00	24
②	進学相談会（山口県内） 主催：栄美通信	光	オンライン（ホテル松原屋）	6月20日（火）16:00～18:30	6人 全体92人
		山口	オンライン（山口市市民会館）	6月21日（水）16:00～18:30	15人 全体194人
③	主要大学説明会 主催：大学情報センター（株）	名古屋	名古屋国際会議場	7月15日（土）10:00～16:00	31人 全体1,750人
		福岡	福岡国際会議場	8月9日（水）10:00～16:00	34人 全体1,180人
		広島	広島国際会議場	9月10日（日）10:00～16:00	60人 全体1,750人
④	国立大学・著名私立大学 進学相談会 主催：ライオン企画	広島	広島産業会館	8月26日（土）12:30～17:00	38人 全体 878人
		岡山	社の街グレース	8月27日（日）12:30～17:00	16人 全体 955人
⑤	中国・四国・近畿地区国立大学 合同入試セミナー ※国立大学合同入試説明会 (世話大学:香川大学)	岡山	岡山コンベンションセンター	9月18日（月・祝） 11:45～16:30	18
⑥ 未実施	県内進学・仕事魅力発信フェア in やまぐち 主催：県内進学・仕事魅力発信フェア実行委員会 (大学リーグやまぐち)	山口	維新大晃アリーナ	2月14日（水）10:00～15:00	/

計

433

【資料8】令和5年度大学見学一覧

No.	見学日	曜日	学校名	申込	県	受け入れ時間	見学者の学年等	生徒人数	PTA人数	引率者人数	見学者合計
×	5月16日	火	宇部中央高校(実施せず)	高校	山口						0
1	5月23日	火	宇部鴻城高校	昭栄広報	山口	9:55~14:00	1/2年生	45		2	47
2	5月26日	金	通津中学校	中学校	山口	9:30~12:45	2年生	36		2	38
3	6月8日	木	光高校	高校	山口	9:55~13:40	2年生	85		5	90
4	6月14日	水	美祢青嶺高校	高校	山口	9:55~13:55	1年生	31		4	35
5	6月21日	水	糸島高校	高校	福岡	11:30~15:00	2年生	41		2	43
6	7月6日	木	津和野高校	さんぼう	島根	9:55~13:00	3年生	58		2	60
7	7月14日	金	西京高校	高校	山口	12:00~13:50	2年生	87		4	91
8	8月21日	月	下関中等教育学校	高校	山口	9:45~13:55	1年生	10		1	11
9	8月22日	火	山口農業高校	高校	山口	9:55~14:30	2/3年生	2		2	4
10	9月14日	木	美鈴が丘高校	高校	広島	9:55~14:15	1年生	239	5	8	252
11	10月10日	火	新南陽高校PTA	高校	山口	10:00~11:30			9	2	11
12	10月17日	火	晃英館中学校	中学校	山口	9:55~14:00	3年生	14		2	16
13	10月24日	火	小野田高校	高校	山口	13:00~15:15	1年生	82		4	86
14	10月25日	水	附属光小中学校PTA	野村先生(教育)	山口	10:10~12:10			32	1	33
15	10月30日	水	附属光中学校	野村先生(教育)	山口	9:15~14:55	2年生	66		6	72
16	10月31日	木	下関北高校	高校	山口	9:55~13:25	1年生	37		4	41
17	11月8日	水	高森みどり中学校	中学校	山口	9:55~14:30	3年生	40		3	43
18	11月9日	木	下関中等教育学校(中止)	中学校	山口						
19	11月17日	金	日原中学校	中学校	島根	9:55~14:30	2年生	23		3	26
20	12月5日	火	新南陽高校	高校	山口	9:55~15:45	1年生	150		8	158
21	12月6日	水	慶進高校	高校	山口	9:55~14:30	1年生	59		4	63
22	12月7日	木	華陵高校	高校	山口	9:55~13:40	1年生	115		8	123
23	12月8日	金	八代清流高校	高校	熊本	9:55~12:45	2年生	69		4	73
24	12月13日	水	熊毛南高校	ライセンスアカデミー	山口	10:10~13:00	1年生	78		4	82
25	3月5日	火	下関中等教育学校	高校	山口	9:55~12:15	3年生	95		8	103
26											
見学者合計								1,462	46	93	1,601

【資料9】令和5年度出前講義実績一覧

年度	団体名	実施月	講義内容	学年
R5	周南市立富田中学校	7月	問題解決アプローチによる創造性開発	中2
R5	山口県立新南陽高等学校	6月	これからの教員に求められること	高1～高3
R5	山口県立新南陽高等学校	6月	ケアリングと自分らしく生きること	高1～高3
R5	九州国際大学付属高等学校	10月	これからの教員に求められること	高1～高3
R5	九州国際大学付属高等学校	11月	放射線の基礎	高1～高3
R5	広島市立美鈴が丘高等学校	7月	科学の歴史ー理系と文系の壁を打ち破れ！	高2
R5	広島市立美鈴が丘高等学校	7月	再生可能エネルギーを支えるパワーエレクトロニクス	高2
R5	佐賀県立唐津西高等学校	6月	食糧危機ならずとも積極的に昆虫を食べるべき理由	高3
R5	山口県立長府高等学校	9月	SDGsと山口県の課題、あるいは私たちにできるSDGsへの貢献	高1
R5	島根県立津和野高等学校	11月	心理学の視点からの心理的安定や良好な対人関係の形成について	高1
R5	山口県立宇部中央高等学校	6月	SDGs 目標8 ディーセント・ワークをめくって	高1
R5	山口県立華陵高等学校	8月	元青年海外協力隊員による国際理解教育出前講座	高2
R5	山口県立華陵高等学校	8月	良い企業とは？企業の良いこととは？	高2
R5	山口県立華陵高等学校	8月	(-1)×(-1)=1？	高2
R5	山口県立華陵高等学校	8月	ケアリングと自分らしく生きること	高2
R5	徳島県立徳島商業高等学校	8月	良い企業とは？企業の良いこととは？	高2
R5	山口県立高森高等学校	9月	元青年海外協力隊員による国際理解教育出前講座	高1・高2
R5	山口県立下関西高等学校	10月	英語資格試験の特徴と対策	高2
R5	山口県立下関西高等学校	10月	お金の話	高2
R5	山口県立下関西高等学校	10月	医学部に入りたい君に僕が伝えたい事	高2
R5	山口県立下関西高等学校	10月	ケアリングと自分らしく生きること	高2
R5	山口県立下関西高等学校	10月	これからの教員に求められること	高2
R5	山口県立下関西高等学校	10月	ボルネオの熱帯雨林と虫たちのかかわり	高2
R5	青翔開智中学校・高等学校	7月	絵画は世界をどう描いたか フランス革命とその後の社会	高3
R5	下関市立岡枝小学校	11月	体力を高める(投能力・柔軟性を中心として)	小1～小6
R5	宇部フロンティア大学付属香川高等学校	9月	これからの教員に求められること	高2
R5	山口県立山口中央高等学校	9月	「みんなちがって、みんないい」文化多様性・多文化共生を理解する扉ー比較文学・比較文化の世界	高2
R5	山口県立山口中央高等学校	9月	ボルネオの熱帯雨林と虫たちのかかわり	高2
R5	山口県立山口中央高等学校	9月	お金の話	高2
R5	山口県立山口中央高等学校	9月	これからの教員に求められること	高2
R5	山口県立山口中央高等学校	9月	情報システムとAIの未来	高2
R5	山口県立萩高等学校	10月	英語の発音はじめての1歩！英語を話せる楽しみを知ろう。	高1・高2
R5	山口県立萩高等学校	10月	食糧危機ならずとも積極的に昆虫を食べるべき理由	高1・高2
R5	山口県立萩高等学校	10月	化学反応の見える化！	高1・高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	教育問題のメカニズム・研究方法	高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	SDGs 目標8 ディーセント・ワークをめくって	高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	SDGsと山口県の課題、あるいは私たちにできるSDGsへの貢献	高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	生物はどうやって生きてるの？	高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	「産む」・「生まれる」・「育てる」ということ	高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	水環境と健康について	高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	気候変動で増加する土砂災害	高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	干潟自然再生の取り組み	高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	水環境と水質の基礎	高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	新しい流通と農業の未来	高2
R5	山口県立防府高等学校	9月	微生物のストレス応答、新規グリーンエネルギー生産技術開発	高2
R5	福岡県立新宮高等学校	10月	食糧危機ならずとも積極的に昆虫を食べるべき理由	高2
R5	山口県立宇部中央高等学校	9月	SDGsと山口県の課題、あるいは私たちにできるSDGsへの貢献	高2
R5	山口県立宇部中央高等学校	9月	SDGs 目標8 ディーセント・ワークをめくって	高2
R5	山口県立宇部中央高等学校	9月	「産む」・「生まれる」・「育てる」ということ	高2
R5	山口県立宇部中央高等学校	9月	水環境と健康について	高2
R5	山口県立宇部中央高等学校	9月	干潟自然再生の取り組み	高2
R5	山口県立宇部中央高等学校	9月	微生物の助けを借りた植物からのバイオ電気発電	高2
R5	山口県立宇部中央高等学校	10月	公害問題の歴史	高1・高2
R5	山口県立宇部中央高等学校	10月	SDGs 目標8 ディーセント・ワークをめくって	高1・高2
R5	山口県立宇部中央高等学校	10月	高齢者の特性と認知症への対応	高1・高2
R5	山口県立岩国高等学校	10月	元青年海外協力隊員による国際理解教育出前講座	高2
R5	山口県立岩国高等学校	10月	国際社会のコミュニケーション	高2
R5	山口県立岩国高等学校	10月	マイクロ生物～地球環境をささえる縁の下の小さな力もち～	高2
R5	山口県立岩国高等学校	10月	救急・集中治療域における患者・家族ケア～機器提供する患者と家族～	高2
R5	山口県立岩国高等学校	10月	良い企業とは？企業の良いこととは？	高2
R5	宇部市立藤山中学校	12月	がん患者の心理	中3
R5	麻生学園小学校	9月	創造設計の理論と方法論	小1～小6
R5	山口県立下松高等学校	翌3月	後悔しない意思決定を支える考え方、協同学習(学習活動に良質なコミュニケーションを取り入れた授業)、クリティカルシンキング、心理教育	高1・高2
R5	山口県立下松高等学校	翌3月	ミカン農業の地域経済学	高1・高2
R5	山口県立下松高等学校	翌3月	食糧危機ならずとも積極的に昆虫を食べるべき理由	高1・高2
R5	山口県立下松高等学校	翌3月	英語の発音はじめての1歩！英語を話せる楽しみを知ろう。	高1・高2
R5	山口県立下関中等教育学校	11月	ChatGPTの正しい使い方	中3・高2
R5	山口県立下関中等教育学校	11月	SDGsと山口県の課題、あるいは私たちにできるSDGsへの貢献	中2・高2
R5	山口県立下関中等教育学校	11月	山口県の郷土料理	中2・高2
R5	和歌山県立耐久高等学校	10月	良い企業とは？企業の良いこととは？	高1・高2
R5	山口県桜ヶ丘高等学校見英館コース	11月	児童虐待の(臨床)法医学鑑定の現状、性暴力の現状、法医学の仕事、キャリア形成について	高1・高2
R5	山口県立柳井高等学校	12月	これからの教員に求められること	高2
R5	山口県立柳井高等学校	12月	三角関数の世界を体験する	高2
R5	慶進中学校・高等学校	11月	免疫の概念と領域ー次世代の医療技術、再生医療ー	高1～高3
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	「みんなちがって、みんないい」文化多様性・多文化共生を理解する扉ー比較文学・比較文化の世界	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	民法を学んでみよう	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	良い企業とは？企業の良いこととは？	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	教員の仕事とは	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	ChatGPTの正しい使い方	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	三角関数の世界を体験する	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	電気抵抗ゼロの超伝導現象と超伝導の応用	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	化学反応の見える化！	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	南極の地球科学、日本列島の成立	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	スポーツ動作のしくみを物理的に理解するーこれまでの指導法には何が欠けていたのか？ー	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	GAP(農業生産工程管理)による標準化と知財によるブランド化	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	看護のお仕事ー在宅看護とは、訪問看護師とは、	高1・高2
R5	山口県立徳山高等学校	翌3月	免疫の概念と領域ー次世代の医療技術、再生医療ー	高1・高2

【資料10】 山口大学 ひと・まち未来共創学環 競合校の志願状況等（令和3～5年度）

●広島大学総合科学部

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	3年平均
入学定員	160人	160人	160人	160人
志願者数	546人	614人	528人	580人
合格者数	183人	181人	184人	182人
合格倍率	3.0	3.4	2.9	3.2
入学者数	169人	169人	169人	169人
入学定員充足率	105.6%	105.6%	105.6%	105.6%

●九州大学共創学部

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	3年平均
入学定員	105人	105人	105人	105人
志願者数	424人	397人	391人	404人
合格者数	107人	105人	103人	105人
合格倍率	4.0	3.8	3.8	3.8
入学者数	103人	100人	100人	101人
入学定員充足率	98.1%	95.2%	95.2%	96.2%

●県立広島大学地域創生学部

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	3年平均
入学定員	200人	200人	200人	200人
志願者数	1,102人	693人	668人	821人
合格者数	226人	234人	231人	230人
合格倍率	4.9	3.0	2.9	3.6
入学者数	214人	217人	223人	218人
入学定員充足率	107.0%	108.5%	111.5%	109.0%

●北九州市立大学地域創生学群

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	3年平均
入学定員	120人	120人	120人	120人
志願者数	555人	472人	549人	525人
合格者数	126人	124人	123人	124人
合格倍率	4.4	3.8	4.5	4.2
入学者数	125人	124人	123人	124人
入学定員充足率	104.2%	103.3%	102.5%	103.3%

●和歌山大学社会インフォマティクス学環

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	3年平均
入学定員	(開設前)	(開設前)	30人	30人
志願者数	(開設前)	(開設前)	241人	241人
合格者数	(開設前)	(開設前)	42人	42人
合格倍率	(開設前)	(開設前)	5.7	5.7
入学者数	(開設前)	(開設前)	40人	40人
入学定員充足率	(開設前)	(開設前)	133.3%	133.3%

山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」
に関するアンケート調査
(高校生アンケート調査)
報告書

令和6年3月
株式会社高等教育総合研究所

目 次

1. 高校生アンケート調査 概要	3
2. 調査実施高等学校等 一覧	4
3. 高校生アンケート調査 集計結果	5
4. 高校生アンケート調査 結果の要点	9
(添付資料)	
高校生アンケート調査用紙	11
山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」リーフレット	13

1. 高校生アンケート調査 概要

調査目的	令和7年(2025年)度に山口大学が設置構想中の「ひと・まち未来共創学環(仮称)」(入学定員40名)における志願者・入学者等の学生確保の見込みを測定することを目的とする。
調査対象	[調査対象] 令和7年3月に高校卒業予定である高校2年生(令和5年度) 山口大学が学生確保の基盤とし、「ひと・まち未来共創学環(仮称)」の志願者確保が想定される山口県を中心とした中国地方及び九州・近畿地方の高等学校45校から調査の協力を得た。 [調査地域]
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・回答者の基本情報(居住地、性別、高校の在籍クラス・文理別) ・卒業後の志望進路 ・志望する大学等の設置者種別 ・興味のある学問分野 ・山口大学 ひと・まち未来共創学環(仮称) への興味・関心、受験・入学意向
調査時期	令和6年1月～2月
調査方法	調査実施の了承が得られた高校に対しアンケート用紙を送付し、各校の教職員の監督のもと、高校において実施した。(紙方式・web方式での回答方法を案内し、いずれかで回答を依頼)
回収件数	有効回答数5,928件
調査結果	<p>[受験・入学意向] 山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」が予定する入学定員40名に対し697名(入学定員40名の17.4倍)より受験意向(第一志望～第三志望以降の合計)が示された。これらの回答者に受験し合格した場合の入学意向について回答を求めたところ、入学定員の4倍近い152名が「入学する」、それとは別に493名が「志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する」と回答した。</p> <p>[クロス集計] 上記結果Mについて、「卒業後の希望進路」(問3)、「学校の設置者種別」(問4)、「興味のある学問分野」(問5)、「受験意向」(問8)、「入学意向」(問9)の5重クロス集計を行ったところ、「大学進学を希望」し、「国立大学を希望」し、「人文科学分野のうち心理学、社会科学分野のうち社会学、経済学・商学、工学分野のうち情報科学、その他の分野のうち行動科学のいずれか、又は複数に興味」を持ち、山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」を「第一志望として受験する」とした高校生は52名いた。その上で受験合格した場合、「入学する」としたのは予定する入学定員40名を上回る47名であった。</p>

2. 調査実施高等学校等一覧

番号	高校名	回答者数	番号	高校名	回答者数
1	洛南高等学校	12	24	山口県立防府高等学校	230
2	兵庫県立加古川西高等学校	202	25	山口県立山口高等学校	265
3	兵庫県立龍野高等学校	237	26	山口県立宇部高等学校	221
4	兵庫県立姫路飾西高等学校	191	27	山口県立宇部中央高等学校	6
5	鳥取県立鳥取東高等学校	36	28	山口県立小野田高等学校	138
6	岡山県立岡山南高等学校	172	29	山口県立萩高等学校	133
7	岡山県立笠岡高等学校	41	30	山口県立新南陽高等学校	97
8	岡山県立岡山一宮高等学校	75	31	山口県立華陵高等学校	108
9	岡山県立倉敷古城池高等学校	168	32	山口県立下関中等教育学校	47
10	岡山県立岡山大安寺中等教育学校	133	33	山口県立大津緑洋高等学校	62
11	就実高等学校	441	34	山口県桜ヶ丘高等学校	34
12	岡山学芸館高等学校	218	35	慶進高等学校	114
13	広島県立広島皆実高等学校	39	36	サビエル高等学校	61
14	広島県立五日市高等学校	149	37	福岡県立小倉南高等学校	188
15	広島県立安古市高等学校	34	38	福岡県立小倉西高等学校	60
16	広島県立府中高等学校	88	39	福岡県立筑前高等学校	299
17	広島県立祇園北高等学校	31	40	福岡舞鶴高等学校	80
18	広島県立安芸南高等学校	181	41	佐賀県立三養基高等学校	140
19	広島県立広島中等教育学校	89	42	佐賀県立致遠館高等学校	97
20	山口県立岩国高等学校	410	43	大分県立日田高等学校	125
21	山口県立高森高等学校	30	44	大分県立大分豊府高等学校	82
22	山口県立柳井高等学校	101	45	宮崎県立宮崎商業高等学校	130
23	山口県立徳山高等学校	133	総計		5,928

3. 高校生アンケート調査 集計結果

※「構成比」(%)はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

◆最初にあなた自身についてお聞きします。

問1 あなたの現在のお住まいをお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1 山口県	2,080	35.1%
2 広島県	613	10.3%
3 岡山県	1,226	20.7%
4 島根県	2	0.0%
5 鳥取県	36	0.6%
6 福岡県	625	10.5%
7 佐賀県	337	5.7%
8 長崎県	1	0.0%
9 熊本県	3	0.1%
10 大分県	205	3.5%
11 宮崎県	129	2.2%
12 鹿児島県	0	0.0%
13 沖縄県	3	0.1%
14 滋賀県	1	0.0%
15 京都府	6	0.1%
16 大阪府	5	0.1%
17 兵庫県	634	10.7%
18 奈良県	3	0.1%
19 和歌山県	0	0.0%
20 その他	10	0.2%
(無回答)	9	0.2%
合計	5,928	100.0%

問2 あなたの性別をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1 男性	2,403	40.5%
2 女性	3,056	51.6%
3 回答しない	157	2.6%
(無回答)	312	5.3%
合計	5,928	100.0%

◆高校卒業後の進路や、興味のある学びについてお聞きします。

問3 あなたは、卒業後の進路をどのように考えていますか。現在検討している進路すべてにマークしてください。(複数選択可能)

※複数回答項目のため回答数はのべ／構成比＝回答数÷全回答者

選択項目	回答数	構成比
1 ①大学	5,485	92.5%
2 ②短期大学	168	2.8%
3 ③専門職大学	105	1.8%
4 ④専門職短期大学	21	0.4%
5 ⑤専門学校	567	9.6%
6 ⑥就職	177	3.0%
7 ⑦その他	62	1.0%

問4・問5は問3で「①大学」「②短期大学」「③専門職大学」「④専門職短期大学」を選択した5,554名が回答対象

問4 問3で①～④を選択した方に質問です。(※問3で①～④を選択しなかった方は問6に進んでください)志望する大学等の設置者の希望を選択してください。現在希望している設置者すべてにマークをしてください。(複数選択可能)

※複数回答項目のため回答数はのべ／構成比＝回答数÷回答対象者(5,554名)

選択項目	回答数	構成比
1 国立	3,970	71.5%
2 公立	2,595	46.7%
3 私立	2,093	37.7%

問5 問3で①～④を選択した方に質問です。(※問3で①～④を選択しなかった方は問6に進んでください)高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。興味のある学問分野すべてにマークをしてください(複数選択可能)

※複数回答項目のため回答数はのべ／構成比＝回答数÷回答対象者(5,554名)

選択項目		回答数	構成比
1	心理学	787	14.2%
2	人文科学	753	13.6%
3	文学	219	3.9%
4	史学	209	3.8%
5	哲学	546	9.8%
6	その人文科学	469	8.4%
7	社会科学	457	8.2%
8	社会学	1,359	24.5%
9	法学	91	1.6%
10	経済学・商学	203	3.7%
11	その社会科学	223	4.0%
12	理学	266	4.8%
13	数学	660	11.9%
14	物理学	68	1.2%
15	化学	57	1.0%
16	生物	917	16.5%
17	地学	587	10.6%
18	その他理学	229	4.1%
19	工学	110	2.0%
20	情報科学	278	5.0%
21	土木・建築工学	193	3.5%
22	応用化学・理学	59	1.1%
23	経営工学	639	11.5%
24	その他工学	28	0.5%
25	農学	54	1.0%
26	農芸化学	45	0.8%
27	農業工学	305	5.5%
28	農業経済学	67	1.2%
29	林学・水産学	342	6.2%
30	その他農学	574	10.3%
31	保健	482	8.7%
32	医学	65	1.2%
33	歯学	176	3.2%
34	薬学	35	0.6%
35	看護	42	0.8%
36	その他保健	10	0.2%
37	家政学	593	10.7%
38	食物学	431	7.8%
39	被服学	176	3.2%
40	住居学	189	3.4%
41	その他家政	49	0.9%
42	教育学	41	0.7%
43	小・中・高校課程	593	10.7%
44	幼稚園課程	431	7.8%
45	体育学	176	3.2%
46	特別支援教育課程	189	3.4%
47	その他教育	49	0.9%
48	美術	41	0.7%
49	デザイン	142	2.6%
50	音楽	231	4.2%
	その他芸術	155	2.8%
	行動科学	92	1.7%
	教養学	77	1.4%
	国際関係学	78	1.4%
	その他	544	9.8%
		187	3.4%

問6以降は全員が回答対象

問6 あなたが在籍しているクラス・コースをお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1 文系クラス・コース	3,191	53.8%
2 理系クラス・コース	2,357	39.8%
3 その他	285	4.8%
(無回答)	95	1.6%
合計	5,928	100.0%

ここからは別紙・山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)リーフレットを見てからの回答

問7 山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)には以下のような特色があります。あなたが魅力を感じるものすべてを選択してください。(あてはまるものすべてにマーク)

※複数回答項目のため回答数はのべ／構成比＝回答数÷全回答者

選択項目	回答数	構成比
1 複数学部の協力による分野横断・文理融合的な学修	1,778	30.0%
2 課題を発見し解決する方法を実践的に学ぶカリキュラム	1,291	21.8%
3 チューター(修学支援員)による丁寧な修学支援	826	13.9%
4 入学後に選択できる2つのプログラム制	1,631	27.5%
5 地域に実際に存在する課題に取り組む課題解決科目	1,046	17.6%
6 心理・行動科学系の学問分野を深く学ぶ	1,638	27.6%
7 社会学・経済学系の学問分野を深く学ぶ	1,136	19.2%
8 統計学・データサイエンスなどを用いて人や社会を分析する	747	12.6%
9 デジタル・AI技術を活用する能力を身につける	2,106	35.5%

問8 山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)が開設された場合、受験を希望しますか。次より1つ選択してください。

選択項目	回答数	構成比
1 ①第一志望として受験する	106	1.8%
2 ②第二志望として受験する	115	1.9%
3 ③第三志望以降として受験する	476	8.0%
4 ④受験しない	5,145	86.8%
(無回答)	86	1.5%
合計	5,928	100.0%

問9・問10は問8で「①第一志望として受験する」「②第二志望として受験する」「③第三志望以降として受験する」を選択した697名が回答対象

問9 上記、問8で①～④を選択した方に質問です。山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より1つ選択してください。

選択項目	回答数	構成比
1 入学する	152	21.8%
2 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	493	70.7%
3 入学しない	50	7.2%
(無回答)	2	0.3%
合計	697	100.0%

問10 上記、問8で①～④を選択した方に質問です。山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)では2年次に以下の2つのプログラムのうち1つを選択します。現時点で選択したいと思われるプログラムを1つ選択してください。

選択項目	回答数	構成比
1 心理・行動プログラム	354	50.8%
2 社会・ビジネスプログラム	237	34.0%
(無回答)	106	15.2%
合計	697	100.0%

以下は問8・問9結果について、問3で「①大学」かつ問4で「国立」かつ問5で「心理学」「社会学」「経済学・商学」「情報科学」「行動科学」のいずれか又は複数を選択した1,979名のみをクロス集計で抽出した結果

問8 山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)が開設された場合、受験を希望しますか。次より1つ選択してください。

選択項目	回答数	構成比
1 ①第一志望として受験する	52	2.6%
2 ②第二志望として受験する	65	3.3%
3 ③第三志望以降として受験する	270	13.6%
4 ④受験しない	1,561	78.9%
(無回答)	31	1.6%
合計	1,979	100.0%

以下の問9は問8で「①第一志望として受験する」「②第二志望として受験する」「③第三志望以降として受験する」を選択した387名が回答対象

問9 上記、問8で①～③を選択した方に質問です。山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より1つ選択してください。

<問8で「①第一志望として受験する」>

選択項目	回答数	構成比
1 入学する	47	90.4%
2 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	1	1.9%
3 入学しない	4	7.7%
(無回答)	0	0.0%
合計	52	100.0%

<問8で「②第二志望として受験する」>

選択項目	回答数	構成比
1 入学する	14	21.5%
2 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	50	76.9%
3 入学しない	1	1.5%
(無回答)	0	0.0%
合計	65	100.0%

<問8で「③第三志望以降として受験する」>

選択項目	回答数	構成比
1 入学する	20	7.4%
2 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	235	87.0%
3 入学しない	14	5.2%
(無回答)	1	0.4%
合計	270	100.0%

4. 高校生アンケート調査 結果の要点

要点1) 山口大学 ひと・まち未来共創学環(仮称)への受験・入学意向

アンケート実施合計5,928名のうち、山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」に対し697名(入学定員40名の17.4倍)より受験意向(第一志望～第三志望以降の合計)が示された。これらの回答者に受験し合格した場合の入学意向について回答を求めたところ、入学定員の4倍近い152名が「入学する」、それとは別に493名が「志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する」と回答した。

問8(受験意向)の結果

第一志望として受験する	106名	1.8%	697名	11.8%	
第二志望として受験する	115名	1.9%			
第三志望以降として受験する	476名	8.0%			
合計				5,928名	100.0%

問9(入学意向)の結果

入学する	152名	21.8%	645名	92.5%	
志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	493名	70.7%			
合計				697名	100.0%

問9(入学意向)の結果【問8で「第一志望として受験する」を選択】

入学する	89名	84.0%	96名	90.6%	
志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	7名	6.6%			
合計				106名	100.0%

問9(入学意向)の結果【問8で「第二志望として受験する」を選択】

入学する	31名	27.0%	112名	97.4%	
志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	81名	70.4%			
合計				115名	100.0%

問9(入学意向)の結果【問8で「第三志望として受験する」を選択】

入学する	32名	6.7%	437名	91.8%	
志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	405名	85.1%			
合計				476名	100.0%

要点2) クロス集計

「卒業後の希望進路」(問3)、「学校の設置者種別」(問4)、「興味のある学問分野」(問5)、「受験意向」(問8)、「入学意向」(問9)の5重クロス集計を行ったところ、「大学進学を希望」し、「国立大学を希望」し、「人文科学分野のうち心理学、社会科学分野のうち社会学、経済学・商学、工学分野のうち情報科学、その他の分野のうち行動科学のいずれか、又は複数に興味」を持ち、山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」を「第一志望として受験する」とした高校生は52名いた。その上で受験合格した場合、「入学する」としたのは予定する入学定員40名を上回る47名であった。



[クロス集計表]

回答者合計	[卒業後の希望進路](問3)	[学校の設置者種別](問4)	[興味のある学問分野](問5)	[受験意向](問6)	[入学意向](問7)
回答者合計 5,928名	「大学」 5,485名	「国立」 3,949名	「心理学」「社会学」 「経済学・商学」「情報科学」「行動科学」の いずれか又は複数 1,979名	「受験する (第一志望)」 52名	「入学する」 47名
					「志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する」 1名
				「受験する (第二志望)」 65名	「入学する」 14名
					「志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する」 50名
				「受験する (第三志望以降)」 270名	「入学する」 20名
					「志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する」 235名

※表の面積は回答者数を示すものではない。

山口大学 ひと・まち未来共創学環（仮称）に関するアンケート

山口大学では、2025年4月開設に向けて、「ひと・まち未来共創学環（仮称）」の設置計画を構想中です。リーフレットをご覧の上、同学環（仮称）への進学意向に関する調査にご協力をお願いします。なお、この調査の結果は、統計資料としてのみ用い、他の用途に使用することはありません。また、設置計画は予定であり、今後変更となる可能性があります。
 ※このアンケート調査は山口大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。
 ※本アンケートおよび学部概要に記載されている内容については予定であり、変更される可能性があります。

- 記入要領
1. 回答は所定の欄を塗りつぶしてください。
 2. この用紙は電算処理しますので汚さないようにしてください。
 3. 記入は必ず鉛筆及びシャープペンシルで濃く書いてください。
- 【記入例】  ① 大学
 ② 短期大学

◆最初にあなた自身についてお聞きします。

問1 あなたの現在のお住まいをお答えください。

- 山口県 広島県 岡山県 島根県 鳥取県
 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 その他

問2 あなたの性別をお答えください。 男性 女性 回答しない

◆高校卒業後の進路や、興味のある学びについてお聞きします。

問3 あなたは、卒業後の進路をどのように考えていますか。現在検討している進路すべてにマークしてください。
 （複数選択可能）

- ① 大学 ③ 専門職大学 ⑤ 専門学校 ⑦ その他
 ② 短期大学 ④ 専門職短期大学 ⑥ 就職



問4 **問3で①～④を選択した方に質問です。**（※問3で①～④を選択しなかった方は問6に進んでください）
 志望する大学等の設置者の希望を選択してください。現在希望している設置者すべてにマークをしてください。
 （複数選択可能）

- ① 国立 ② 公立 ③ 私立

問5 **問3で①～④を選択した方に質問です。**（※問3で①～④を選択しなかった方は問6に進んでください）
 高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。興味のある学問分野すべてにマークをしてください（複数選択可能）

<input type="radio"/> 人文科学	<input type="radio"/> その他社会科学	<input type="radio"/> 土木・建築工学	<input type="radio"/> その他農学	<input type="radio"/> 被服学	<input type="radio"/> 芸術
<input type="radio"/> 心理学	<input type="radio"/> 理学	<input type="radio"/> 応用化学・理学	<input type="radio"/> 保健	<input type="radio"/> 住居学	<input type="radio"/> 美術
<input type="radio"/> 文学	<input type="radio"/> 数学	<input type="radio"/> 経営工学	<input type="radio"/> 医学	<input type="radio"/> その他家政	<input type="radio"/> デザイン
<input type="radio"/> 史学	<input type="radio"/> 物理学	<input type="radio"/> その他工学	<input type="radio"/> 歯学	<input type="radio"/> 教育	<input type="radio"/> 音楽
<input type="radio"/> 哲学	<input type="radio"/> 化学	<input type="radio"/> 農学	<input type="radio"/> 薬学	<input type="radio"/> 教育学	<input type="radio"/> その他芸術
<input type="radio"/> その他人文科学	<input type="radio"/> 生物	<input type="radio"/> 農学	<input type="radio"/> 看護	<input type="radio"/> 小・中・高校課程	<input type="radio"/> その他
<input type="radio"/> 社会科学	<input type="radio"/> 地学	<input type="radio"/> 農芸化学	<input type="radio"/> その他保健	<input type="radio"/> 幼稚園課程	<input type="radio"/> 行動科学
<input type="radio"/> 社会学	<input type="radio"/> その他理学	<input type="radio"/> 農業工学	<input type="radio"/> 家政	<input type="radio"/> 体育学	<input type="radio"/> 教養学
<input type="radio"/> 法学	<input type="radio"/> 工学	<input type="radio"/> 農業経済学	<input type="radio"/> 家政学	<input type="radio"/> 特別支援教育課程	<input type="radio"/> 国際関係学
<input type="radio"/> 経済学・商学	<input type="radio"/> 情報科学	<input type="radio"/> 林学・水産学	<input type="radio"/> 食物学	<input type="radio"/> その他教育	<input type="radio"/> その他

*山口大学 ひと・まち未来共創学環（仮称）と関連がある分野： 心理学、社会学、経済学・商学、情報科学、行動科学

問6以降は全員がお答えください。

問6 あなたが在籍しているクラス・コースをお答えください。

- 文系クラス・コース 理系クラス・コース その他

ここからは別紙・山口大学ひと・まち未来共創学環（仮称）リーフレットを見てからお答えください

問7 山口大学ひと・まち未来共創学環（仮称）には以下のような特色があります。あなたが魅力を感じるものすべてを選択してください。（あてはまるものすべてにマーク）

- 複数学部の協力による分野横断・文理融合的な学修
 課題を発見し解決する方法を実践的に学ぶカリキュラム
 チューター（修学支援員）による丁寧な修学支援
 入学後に選択できる2つのプログラム制
 地域に実際に存在する課題に取り組む課題解決科目
 心理・行動科学系の学問分野を深く学ぶ
 社会学・経済学系の学問分野を深く学ぶ
 統計学・データサイエンスなどを用いて人や社会を分析する
 デジタル・AI技術を活用する能力を身につける

問8 山口大学ひと・まち未来共創学環（仮称）が開設された場合、受験を希望しますか。次より1つ選択してください。

- ① 第一志望として受験する ④ 受験しない
 ② 第二志望として受験する
 ③ 第三志望以降として受験する



問9 上記、問8で①～③を選択した方に質問です。 山口大学ひと・まち未来共創学環（仮称）を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より1つ選択してください。

- 入学する
 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する
 入学しない

問10 上記、問8で①～③を選択した方に質問です。 山口大学ひと・まち未来共創学環（仮称）では2年次に以下の2つのプログラムのうち1つを選択します。現時点で選択したいと思われるプログラムを1つ選択してください。

- 心理・行動プログラム
 社会・ビジネスプログラム

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

概要

名称	山口大学 ひと・まち未来共創学環 (仮称)
開設時期	令和7(2025)年4月
入学定員(収容定員)	40名(160名)
取得学位	学士(学術)
修業年限	4年
設置場所	山口県山口市吉田1677番地1

想定される卒業後の進路

- 民間企業(健康経営に関する部門、人事部門、企画部門、マーケティング部門、コンサルティング部門等)
- 地方自治体(統計部門、政策企画部門、児童相談所等)
- NPO
- 大学院進学 など

学費(初年度)

入学金	授業料	初年度納入金合計
282,000円	535,800円(前期分:267,900円/後期分:267,900円)	817,800円

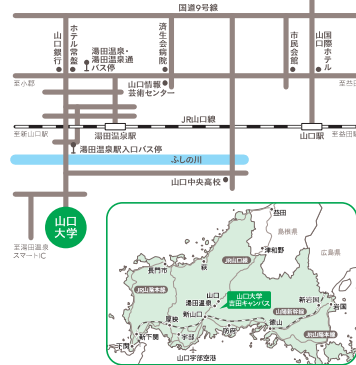
※上記金額は2025年度予定のもの。 ※別途諸経費が必要なる場合があります。 ※決定があった場合、新しい金額が適用される場合があります。

他大学との納入金比較

大学・学科名	所在地	入学金	授業料	初年度納入金合計
広島大学 総合科学部	広島県東広島市	282,000円	535,800円	817,800円
九州大学 共創学部	福岡県福岡市	282,000円	535,800円	817,800円
県立広島大学 地域創生学部	広島県広島市	282,000円 394,800円(市外)	535,800円	817,800円 930,600円(市外)
北九州国立大学 地域創生学群	福岡県北九州市	282,000円 423,000円(市外)	535,800円	817,800円 958,800円(市外)
和歌山大学 社会インフォマティクス学環	和歌山県和歌山市	282,000円	535,800円	817,800円

※上記の金額は各大学ホームページ収録情報(2024年度)より引用しています。 他大学とも、別途諸経費が必要なる場合があります。 ※上記の金額は目安です。

アクセス



山口大学 吉田キャンパス

- 山口市吉田1677-1
- 人文学部 ●教育学部 ●経済学部 ●理学部
 - 農学部 ●国際総合科学部
 - ひと・まち未来共創学環 (仮称)

(徒歩)

- ▶ JR「湯田温泉」駅から徒歩約25分

(バス)

- ▶ JR山口線「湯田温泉」駅
- ▶ JR湯田温泉駅入口「バス」から
- ▶ JRバス「山口大学行」「山口大学」バス停下車
- ▶ JR「新山口」駅北口(在来線口)から
- ▶ 防長バス 須原前(平川経由)行「山口大学前」バス停下車
- ▶ 徒歩約3分

(自転車)

- ▶ JR「新山口」駅から車で約30分
- ▶ 湯田温泉スマートインターチェンジから車で11分



◎上記の内容は予定であり、内容を変更する場合があります



山口大学

山口大学

ひと・まち未来共創学環 (仮称)

ひと・まち みらい きょうそう がっかん

2025年4月
開設予定



ひと・まち未来共創学環は、学部等連携課程という制度を活用した学部相当の教育組織です。
◎上記の内容は予定であり、内容を変更する場合があります



新たな価値を創出する「文系DX人材」*1を養成 2025年4月 山口大学に 「ひと・まち未来共創学環」(仮称)が 誕生します

設置の理念

ひと・まち未来共創学環では、一人ひとりの多様な幸せと社会全体の豊かさを表す「ウェルビーイング」の考え方に基づき、デジタル技術者と協力してDXを実践し、ひとや地域の課題を解決して、明るい未来につながる新たな価値を創出できる人材の養成を目指します。人間の心理・行動や地域・コミュニティに対する深い理解力及び分析力などを発揮してDXを実践する人材です。

学部分野の教育を実践してきた学部等が連携し、分野横断・文理融合的な教育課程として「ひと・まち未来共創学環(仮称)」を学部等連携課程実施基本組織(学部に対応する組織)により設置することとしました。この学部等連携課程実施基本組織設置により、「地域課題を見出し、デジタル技術活用」の視点をもって、その解決へと導ける文系の人材」を輩出することができるものと考えます。

養成する人材像

ひと・まち未来共創学環では、人間の心理・行動や地域・コミュニティに対する深い理解力及び数理的素養を含む分析力を基礎として、心の豊かさやまちの豊かさの観点からひとや地域の課題を見出し、その課題の解決のためにデジタル技術やAI技術などを活かすプロセスを提示でき、ひと・まち(コミュニティ)の観点とした新たな価値創出につながることをできる人材を養成します。

ひとや地域のウェルビーイングに貢献する「文系DX人材」*1の養成



*1……ひとや地域の課題の解決のためにデジタル技術やAI技術を活かす方法を身に付け、デジタル技術者と協力してDXを実践し、新たな価値創出につながることをできる人材のこと。
*2……山口大学、山口県立大学、山口大学と一緒に関東科学大学の地域活性化人材育成事業(SPARC事業)に採択され、「文系DX人材」の養成に取り組むことになりました。

上記の内容は予定であり、内容を変更する場合があります

アドミッション・ポリシー

ひと・まち未来共創学環では、次のような入学生を求めています。

- 基礎的な知識・技能**
本学環における分野横断・文理融合的な学習に必要な基本的な学力を有していること。
- 自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を実現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力**
課題の探究に取り組んだ経験があり、そのための基本的な思考力・判断力・表現力を身に付けていること、あるいはそれらを身に付ける意欲を有していること。
- 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度(主体性・多様性・協働性)**
ひとやまちの未来を踏まえ、他者と協働して、地域課題を見出し解決しようとする意欲を有していること。

カリキュラムの特色

本学環は、心理・行動科学、社会学及び経済学の基礎的知識、データサイエンス、デジタル・AI技術活用能力を全学生が共通に身に付けた上で、学生自身が追究したい社会課題の解決に即した授業科目を選択し、専門性を高めていく分野横断・文理融合的な教育課程です。

1 ひとの心や行動 × 地域社会とビジネス × データサイエンス

人間の心や行動、ビジネスを含む地域社会についての深い理解と、データサイエンスの知識、デジタル・AI技術活用能力を強化する分野横断・文理融合的な学びにより、地域課題の発見や解決のための力を身に付けます。

2 各学部の専門性を活かした分野横断的教育

教育学部、経済学部、理学部、国際総合科学部、情報・データ科学教育センター、教育・学生支援機構などから様々な分野を専門とする教員が集まり、分野横断的な教育を展開し、幅広い学びが可能です。

3 心理・行動プログラム(仮)、社会・ビジネスプログラム(仮)で専門性を深める

カリキュラムは「心理・行動プログラム(仮)」と「社会・ビジネスプログラム(仮)」の2つからなり、「心理・行動科学、社会学、経営・経済学、データサイエンス、デジタル・AI技術活用能力」を基礎として、それぞれ「心の豊かさ」「社会(まち)の豊かさ」の観点から、より深く地域課題の発見と解決に取り組むために必要な力を育むことを目指します。

4 課題重視型カリキュラム

1年次から地域課題を協議して大学での学びを行い、3年次には全員が通年で「DXによる地域課題解決(PBL)」に取り組むことで、大学での学びを実際の地域課題の発見・解決に活かす実践的な学習を行います。この経験を基に4年次では地域課題の解決や新たな価値創出に関する研究テーマを設定し卒業研究としてとめます。

5 チューターによる丁寧な修学支援

1年次からチューター(修学支援教員)による種数担任制を実施し、学生一人ひとりの興味関心、解決したい課題、希望する進路に沿った修学指導を行います。



カリキュラム概要

課題解決・実践	心理・行動プログラム(仮)*3		社会・ビジネスプログラム(仮)	
	心の豊かさ(主観的な幸せや生きがい)の視点からひとや地域の課題を見出し、その課題の解決につなげることで、ひとや地域のウェルビーイングに貢献する人材の養成を企図した、「心理・行動科学」に重きを置くプログラム。	心の豊かさ(主観的な幸せや生きがい)や地域や社会の豊かさについて「公共的関心」や「社会活動」の視点から、ひとや地域の課題を見出し、その課題の解決につなげることで、ひとや地域のウェルビーイングに貢献する人材の養成を企図した、「社会学(社会調査を含む)」系及び「経済学(経営・経済学)」系の社会学に重きを置くプログラム。	卒業研究	
DXによる地域課題解決(PBL)				
プログラム専門科目	知識・理解	知識・理解	知識・理解	知識・理解
学習基礎科目	応用の能力	応用の能力	応用の能力	応用の能力
共通教育科目	知識・理解	知識・理解	知識・理解	知識・理解

*3……公認心理師となるために必要な科目を履修する予定です。

上記の内容は予定であり、内容を変更する場合があります

山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」
に関するアンケート調査
(採用意向アンケート調査)
報告書

令和6年3月
株式会社高等教育総合研究所

目 次

1. 採用意向アンケート調査 概要	3
2. 採用意向アンケート調査 集計結果	4
3. 採用意向アンケート調査 結果の要点	9
(添付資料)	
採用意向アンケート調査用紙	11
山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」リーフレット	13

1. 採用意向アンケート調査 概要

調査目的	令和7年（2025年）度に山口大学が設置構想中の「ひと・まち未来共創学環（仮称）」（入学定員40名）における卒業後の採用意向の見通しを測定することを目的とする。
調査対象	<p>「ひと・まち未来共創学環（仮称）」卒業生採用が見込まれる以下の企業・公的機関を対象とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山口県内に本社を置く企業（219箇所） ・山口県内に支社を置く企業（120箇所） ・広島県・島根県・福岡県に本社を置く企業（158箇所） ・大阪府・京都府・兵庫県に本社を置く企業（201箇所） ・地方自治体（山口県内：県庁・市庁・町村役場、広島県・島根県・福岡県：県庁・市庁）（77箇所） <p>以上合計775箇所。</p>
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・回答事業所の基本情報（業種・所在地・規模） ・ひと・まち未来共創学環（仮称）卒業生の人材ニーズ ・ひと・まち未来共創学環（仮称）卒業生の採用意向
調査時期	令和6年1月～2月
調査方法	調査対象事業所に対しアンケートを郵送し依頼することにより実施（紙方式・web方式での回答方法を案内し、いずれかで回答を依頼）
回収件数	有効回答数194件（回収率25.0%）
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・山口大学「ひと・まち未来共創学環（仮称）」について回答を得た事業所の8割近くが養成する人材のニーズの高さを認める結果。 ・本学環の卒業生に対し過半数の106事業所が採用意向を示し、採用可能人数（単年度）は合計205名。

2. 採用意向アンケート調査 集計結果

※「構成比」(%)はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

◆最初に貴社・貴機関についてお聞きします。

問1 貴社の本社、貴機関の主たる事業所の所在地としてあてはまるもの1つをご回答ください。

選択項目	回答数	構成比
1 山口県	77	39.7%
2 広島県	21	10.8%
3 岡山県	0	0.0%
4 島根県	7	3.6%
5 鳥取県	0	0.0%
6 大阪府	25	12.9%
7 兵庫県	2	1.0%
8 京都府	3	1.5%
9 福岡県	37	19.1%
10 その他（東京都17、千葉県1、神奈川県1、香川県1）	22	11.3%
(無回答)	0	0.0%
合計	194	100.0%

問2 貴社・貴機関の主要種について、最もあてはまるもの1つをご回答ください。

選択項目	回答数	構成比
1 農業、林業、漁業、鉱業	1	0.5%
2 建設業	27	13.9%
3 製造業	52	26.8%
4 電気・ガス・熱供給、水道業	1	0.5%
5 情報通信業	7	3.6%
6 運輸業	5	2.6%
7 卸売業、小売業	31	16.0%
8 金融業、保険業	1	0.5%
9 不動産業、物品賃貸業	3	1.5%
10 学術研究、専門・技術サービス業	0	0.0%
11 宿泊業、飲食サービス業	6	3.1%
12 生活関連サービス業、娯楽業	0	0.0%
13 教育、学習支援	1	0.5%
14 医療、福祉	8	4.1%
15 その他サービス業	7	3.6%
16 公務	40	20.6%
17 その他	2	1.0%
(無回答)	2	1.0%
合計	194	100.0%

問3 貴社・貴団体の従業員数・職員数について、ご回答ください。(あてはまるもの1つにマーク)

選択項目	回答数	構成比
1 50名未満	2	1.0%
2 50～100名未満	9	4.6%
3 100～300名未満	46	23.7%
4 300～1000名未満	61	31.4%
5 1000～3000名未満	48	24.7%
6 3000～10000名未満	17	8.8%
7 10000名以上	9	4.6%
(無回答)	2	1.0%
合計	194	100.0%

以降は山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)リーフレット」を見てからの回答を求めた。

問4 山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)には以下のような特色があります。あなたが魅力を感じるものすべてを選択してください。(あてはまるものすべてにマーク)

※複数回答であるため、回答数は延べ。構成比(%) = 各回答数 ÷ 回答者数(全回答者数194名)

選択項目	回答数	構成比
1 複数学部の協力による分野横断・文理融合的な学修	92	47.4%
2 課題を発見し解決する方法を実践的に学ぶカリキュラム	131	67.5%
3 チューター(修学支援員)による丁寧な修学支援	10	5.2%
4 入学後に選択できる2つのプログラム制	32	16.5%
5 地域に実際に存在する課題に取り組む課題解決科目	113	58.2%
6 心理・行動科学系の学問分野を深く学ぶ	29	14.9%
7 社会学・経済学系の学問分野を深く学ぶ	40	20.6%
8 統計学・データサイエンスなどを用いて人や社会を分析する	89	45.9%
9 デジタル・AI技術を活用する能力を身につける	138	71.1%

問5 山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)が養成する人材の社会的ニーズについてのお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1 ニーズは極めて高い	39	20.1%
2 ニーズはある程度高い	110	56.7%
3 ニーズはあまり高くない	9	4.6%
4 ニーズは高くない	2	1.0%
5 わからない	34	17.5%
(無回答)	0	0.0%
合計	194	100.0%

問6 山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)が養成する人材を採用したいと思われませんか。

選択項目	回答数	構成比
1 採用したい	106	54.6%
2 採用しない	1	0.5%
3 わからない	87	44.8%
(無回答)	0	0.0%
合計	194	100.0%

問7 問6で「採用したい」とした場合の採用可能人数(単年度)をお答えください。

選択項目	回答数	人数合計
1 1名	55	55
2 2名	27	54
3 3名	9	27
4 4名	1	4
5 5名以上	13	65
(無回答)	1	-
合計	106	205

問8 山口大学ひと・まち未来共創学環(仮称)または山口大学に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。

※全90事業所から回答

山口という地域に残って働いていきたいという学生を増やしていただきたいと思います。

主体性は大切だと思います。特に地方の中小企業で活躍するためには。

企業等に相当程度(10年くらい)勤務経験がある方が教員であるといいと思います。

これからDX人材は弊社にも社会にも求められますので、優秀な人材を育成していただけると幸いです

幼稚な若者をなくしてほしい
建設業界ゆえ文系人材へのニーズが相対的には低くなってしまっていますが、DX・AI技術については後れを取っている業界なので、そのような能力にたけた人材を輩出するようであれば当社・当業界としても期待したい。学部名が長い。
主体性を持った人材を採用したいので大学時代に様々な経験や学びを通じて主体性をはぐくんではほしいと思います。
デジタル・AI技術の活用に期待しております。県内就職に魅力がわくよう、企業も努力致します。
物流業界にも興味を持った学生を養成して欲しい。
昨今の社会情勢を踏まえた上で地域課題を解決に取り組むことができる人材の育成
広く物事をみれる力や自主性などの力は社会で活かせるかと思いましたが。一般企業の場合、一定の業務を身につけた後なら、業務を通じて社会の課題解決に取り組む機会も出てくるかと思っておりますので、その際には学習が活かされると思います。
人口減少が進む中、地方企業では会社の基幹を担う総務・経理・DX人材の需要は高まります。ぜひ多面的にものごとを捉えることの出来る人材育成に期待します。
事業環境の変化がある時代だからこそ、幅広い知見で対応できる人材は必要だと思います。企業・地域の発展のために学業だけではなく、社会に順応できる能力を養い、変化が著しい環境でご活躍されることを期待致します。
職員の採用試験を実施する際は、応募要項をお送りします。広く学生に周知いただければ幸いです。
山口大学様には、学生採用等日頃よりお世話になっており今後とも宜しくお願ひします。
問5,問6について『わからない』と回答した理由として、当社が人物重視の採用をしているため、対象学生次第によるところが大きいからです。課題発見力や、周りとの協力して課題解決に向けた取り組み力が高ければぜひ採用したい人材です。
卒業後の勤務先に適合するように、最近の民間・自治体の関連動向を把握しながら、それらに則した養成を行って頂きたいと期待しております。
データサイエンスやデジタル技術の活用方法を柔軟に提案できる方の教育
(公務部門において)地域に根ざした事業を行う上で、横断的な知識の習得を進めることは、大変重要です。また、いわゆる新卒に限らず、既卒の現職職員が学ぶことができる場があれば、さらに良いと考えます。
弊社は広島県に本社を置く企業ですが、広島県では転出過多となっており、進学や就職を機に県外に多くの方が転出してしまっており、人材採用が年々難しくなっております。広島県や山口県も含め魅力的な企業が多い中国地方に人材が定着・活躍する環境づくりを産学官が連携して進めることができればと思います。
デジタル技術分野やDX、生成AIへの深い関与を通して、社会に貢献できる力を身につけた人材育成に期待します。また、学際的なアプローチや実践的なプロジェクトを通して、世の中を豊かにできるリーダーを育成できるようにする事を期待します。
学生の自律につながるようなプログラムがあれば魅力的だと思います。
優秀な人材が県内で活躍してくれる事が山口県の地域課題のひとつだと感じます。山口県内での就業意欲のある人材育成を期待します。
地域密着型で事業展開している弊社は、社会課題の解決能力・デジタル・AI技術の活用する能力を身につけた学生を採用したいと考える。
弊社は地域に密着した営業活動を行っておりますので、主体性も持って地域課題を見出し解決しようとする意欲のある学生さんをお待ちしております。お力になれることがございましたらお申しつけください。今後ともよろしくお願ひいたします。
貴学環で養成される人材のニーズはあると思いますが、採用においては、その人物や組織への適応等を総合的に判断するため、問6は「わからない」とさせて頂きました。
接客だけでなく、経営学や経済学などビジネスに関わる知識が豊富な方に来ていただきたいと考えます。
しっかりとした、カリキュラムが設立されてますので多くのことを学べる機会がたくさんあると思います。コミュニケーション能力もかなり勉強になることだと思いますので学べる機会を生かしてほしいなと思いました。
時代にマッチした専門的な知識を身につけた人材を採用したい。
学生と会うことができる機会(説明会等)
DX技術の推進化について興味があります。
転職が当たり前となった現在では、各企業におけるエンゲージメント及び従業員満足度の向上に対する施策はかかせません。貴学の「ひと・まち未来共創学環」より地域の新たな価値創出のみならず、企業の新たな価値創出に繋げることが出来る人材の輩出を期待いたします。
引き続きどうぞよろしくお願い致します。
産官学連携により、より一層の民間企業を活用していただき、効率的な研究開発の推進に寄与できるようにされたい。
まずは進めてみてはいいかがでしょうか。他大学校でも地域課題・解決への研究を行っている経済学部等がございますので、心理学的・DX側面も含んで進めていく事は、今後の現代企業の在り方にもつながると考えます。
理系的な4力なども学習していただき、工業分野での活躍の場を広げて欲しい。
地域との交流
現代に必要な人材育成に期待しております。
一般企業の総合職としての活躍が想定されますが、目指す資格取得があれば、取りたい人材群かどうか、より企業にPRできると思います。
日本が今後世界との競争に勝っていくために、高校までの教育では習っていない(国の教科書検定では通らない)事も含めて、さまざまな角度からの考え方を分析して自分の考えを持つ人、実際に行動に移せる人を育てて下さい。日本の真のリーダーを作るための教育を期待します。(今の国会は足の引っ張り合いばかりが目につく、税金で給料出ているのだから国民のために日本の将来を本気で変えてほしい)、歴史的には明治維新は山口から始まったとみなさん習うので、今後自信を持って他県に言えるように！また、私たちの人生の後輩へ各学部の教授たちが全ての知識を学生時代に教えれば、さらに新たな発見を若者たちがしてくれるのではないのでしょうか？
ぜひ、採用でも授業登壇等でもご協力させていただきたいです！
今後ともよろしくお願ひ申し上げます
ITに優れた方を雇用したい
文系DX人材は、これから需要のある部門だと思います。

当社のような給食業務の現場である厨房内業務においては、貴学の構想されているカリキュラム概要を拝見すると活かされる場面は少ないかと考えますが、事業所のマネージメントを行う観点から考えると、貴重な人材として活躍していただけるのではないかと考えております。
デジタルにも強い文系学生ということで、事務かつ情報関連の職種などで期待したい。
IT知識を持った人材に期待します
DX人材は弊社にとって必要な人材です。ぜひ、卒業生が弊社に入社していただけると思います。
これからの時代に必要不可欠となってくるであろう人材の育成に注力していかれようとしている点が非常に魅力的であると感じました。
企業の即戦力になれる人材を在学中に育てて頂けるとありがたいです。
IDやDXの知識蓄積だけでなく、それを今後どう活かすかを考えられる学生様の養成を期待しております。
当社は地域密着企業なので、貴校のような実際の地域の課題を知り、解決していく科目は現場でも活かされる能力かと思います。また乗や美容等を通じた接客を行いますのでお客様の心理や行動を踏まえた対応も実施し可能なのではないかと期待が大きいです。
引き続きコミュニケーション能力の養成に力を入れていただきたく存じます。
地域で活躍できる人材の要請、輩出を期待する
山口県のみならず、中国地方において重要な役割を担う機関だと考えています。人口減少・デジタル活用・多様性など様々な課題がありますが、これからの社会を作る人材の育成に今後もご尽力のほどよろしくお願い申し上げます。
学部横断で課題を発見し解決する方法を実践的に学ぶ点
デジタル技術に精通する学生が増えることを希望します。
広い視野を持つ、デジタル技術者の育成を期待します。
DX人材に期待しております。
文系DX人材は今後必ず必要になってくると思います。
新たな取り組み対してご期待致します。
今までにない感じで良いと思います
見学にお越しいただくなど弊社を知ってもらえればと思います
地域社会とビジネスについて精通した学生さんが育ち、機会がございましたら我社で学びを活かしていただけることを期待します。
大卒以上では、化学、機電系の募集採用を行っており、文系の学生の募集はほぼございません。しかしながら、DX人材(プログラミング、業務の自動化)は各企業が求めている分野と思われました。
社会実装となるよう期待します
理系学生が減少している中で、課題解決のカリキュラムや文理融合的なプログラムで、より学生の皆さまが多角的な視点を得られることを期待しております。
デジタル・AI技術に強い人材の育成
新たな取組に対し、山口県人として頼もしく思います。過疎地域である山口県活性化の起爆剤として期待しています。
心理学・行動学など、当社とマッチしている部分も多くあり、非常に興味深い学部であると感じました。今後とも何卒宜しくお願い致します。
特にございません。ご案内ありがとうございました。
時代のニーズに沿われた取り組みは、非常に魅力を感じる部分ですし、学生本人も非常に魅力的ではないかと感じております。
データサイエンスに精通した人材の育成に期待しています。
弊社ではどんなことでも興味関心を持ったことに対して、深掘りする思考を大切にしています。貴学の新設学部では上記のことを行おうとする学生が多く入学されると考えられますので、ぜひご縁があればと考えております。
「ウェルビーイング」の考え方に立ち、新たな社会課題の解決のための力を身に付けながら、一般的な教養も有している人材に期待します。
文理問わずデジタル技術を活用して、主体的に課題解決に取り組むことが出来る人材は今後社会で求められ続けると感じます。貴学で養成された優秀な学生様が弊社に興味を持っていただけると幸いです。引き続きよろしくお願い致します。
貴学による地域に貢献できる人材の養成に期待をしています。
自ら考え、行動できるような人材を育てて欲しい。そのため、学生時代に勉強する内容(学科)は、学生が好きなものでいいと思う。
自走型の人材育成に期待しています
地元自治体への受験を学生に勧めていただきたい。
多くの分野を学び多角的に課題を解決できる人材を育ててください。
介護業界は人材が不足している為、資格や知識技術習得者のみならず、興味関心のある若者についてのニーズは非常に高いが、目指す学生の数が圧倒的に少ない。社会全体としての取り組みには期待したいが、業界的には厳しいのではないかとと思われる。
自分で興味のあることを調べ、追求して頂きたいと思います。
採用関連の郵便物等は、山口県内の営業所ではなく本社人事部までお送りいただけますと幸いです。
当社は製造業なので、まずは工学部の学生を採用したいと考えます。しかし、学環による問題解決型人材は、どうしてもミクロ的な視点になりがちな中小企業にたいし、マクロ的視点を持って論理的な提案をしてくれそうな期待感があります。
これからの時代に必要になってくるDXを実践するということで、社会に必要になってくる人材が養成されることを、楽しみにしております。
机上ではなく、現場のニーズに即した学生の育成に期待しております。

本市は職員採用試験を実施しており、また、年度毎に採用予定者数を決定しているため、問6については、「わからない」を選択しましたが、貴学の優秀な学生様に本市での採用を志望いただけますと幸いです。

文系のDX人材の養成に期待します。

しっかりと勉学に励み継続して努力できる強い精神を持つ人材の育成

3. 採用意向アンケート調査 結果の要点

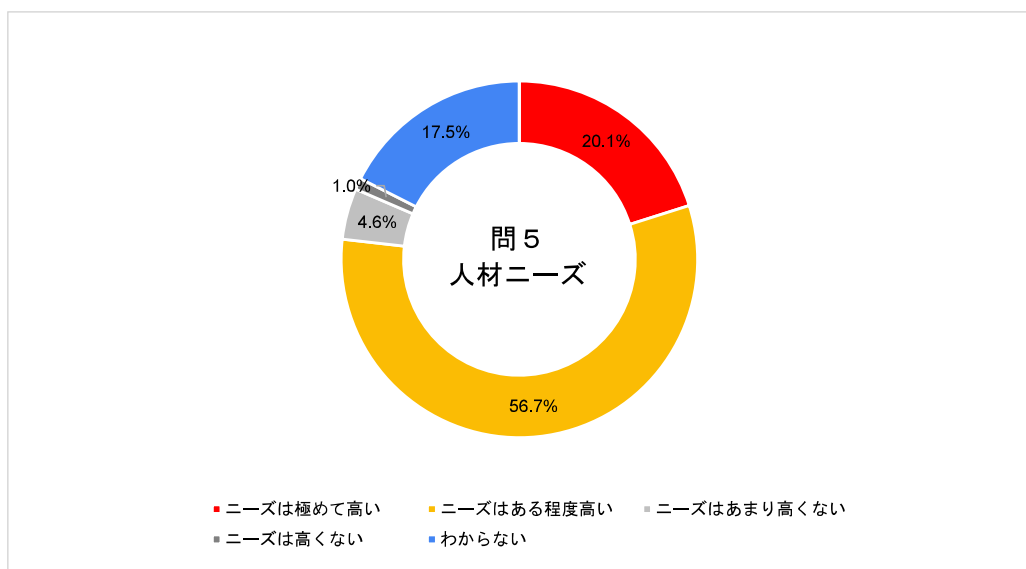
要点1) 山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」で養成する人材の社会的ニーズ

回答事業所の76.8%にあたる149事業所から山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」で養成する人材のニーズは極めて高い・ある程度高い」との回答を得た(問5)。

本学環の養成する人材について8割近くがニーズの高さを認める結果となった。

問5 [山口大学 ひと・まち未来共創学環(仮称)で養成する人材の社会的ニーズ]

人材ニーズは極めて高い・ある程度高い	149 事業所	76.8%
人材ニーズはあまり高くない・高くない・わからない・無回答	45 事業所	23.2%
合計	194 事業所	100.0%



要点2) 山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」の卒業生の採用意向

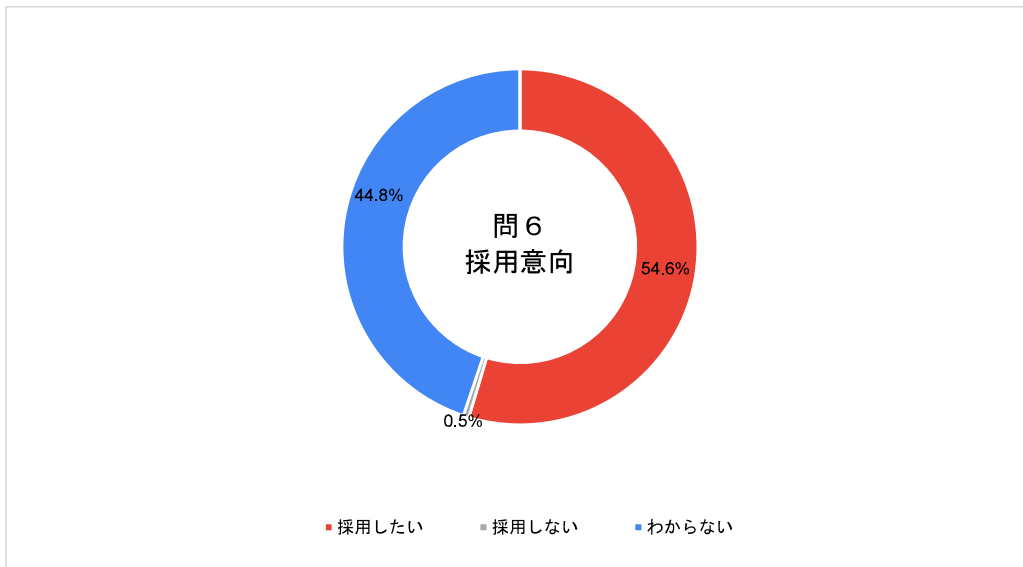
調査を行った事業所の54.6%にあたる106事業所から山口大学「ひと・まち未来共創学環(仮称)」の卒業予定者の採用意向が示された。

また、その106事業所における採用可能人数(単年度)の合計は、入学定員40名を大きく上回る205名であった。

問6 [山口大学 ひと・まち未来共創学環(仮称)の卒業生の採用意向]

採用したい	106	事業所	54.6%
採用しない・わからない・無回答	88	事業所	45.4%
合計	194	事業所	100.0%
採用の場合の採用可能人数(単年度)の合計	205名		-

※5名以上の回答は5名扱い



山口大学 ひと・まち未来共創学環（仮称）に関するアンケート

山口大学では、2025年4月開設に向けて、「ひと・まち未来共創学環（仮称）」の設置計画を構想中です。リーフレットをご覧の上、同学環（仮称）が養成する人材の採用意向に関する調査にご協力をお願いします。なお、この調査の結果は、統計資料としてのみ用い、他の用途に使用することはありません。また、設置計画は予定であり、今後変更となる可能性があります。※このアンケート調査は山口大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。※本アンケートおよび学部概要に記載されている内容については予定であり、変更される可能性があります。

- 記入要領
1. 回答は**所定の欄を塗りつぶしてください。**
 2. この用紙は電算処理しますので汚さないようにしてください。
 3. 記入は必ず**鉛筆及びシャープペンシル**で濃く書いてください。
- 【記入例】
- ① 大学
 ② 短期大学

◆最初に貴社・貴機関についてお聞きします。

問1 貴社の本社、貴機関の主たる事業所の所在地としてあてはまるもの1つをご回答ください。

- 山口県 広島県 岡山県 島根県 鳥取県 大阪府 兵庫県 京都府
 福岡県 その他（ ）

問2 貴社・貴機関の主業種について、最もあてはまるもの1つをご回答ください。

- 農業、林業、漁業、鉱業 建設業 製造業
 電気・ガス・熱供給、水道業 情報通信業 運輸業、郵便業
 卸売業、小売業 金融業、保険業 不動産業、物品賃貸業
 学術研究、専門・技術サービス業 宿泊業、飲食サービス業 生活関連サービス業、娯楽業
 教育、学習支援 医療、福祉 その他サービス業
 公務 その他（ ）

問3 貴社・貴団体の従業員数・職員数について、ご回答ください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 50名未満 50～100名未満 100～300名未満 300～1,000名未満
 1,000～3,000名未満 3,000～10,000名未満 10,000名以上

ここからは別紙・山口大学ひと・まち未来共創学環（仮称）リーフレットを見てからお答えください

問4 山口大学ひと・まち未来共創学環（仮称）には以下のような特色があります。あなたが魅力を感じるものすべてを選択してください。（あてはまるものすべてにマーク）

- 複数学部の協力による分野横断・文理融合的な学修
 課題を発見し解決する方法を実践的に学ぶカリキュラム
 チューター（修学支援員）による丁寧な修学支援
 入学後に選択できる2つのプログラム制
 地域に実際に存在する課題に取り組む課題解決科目
 心理・行動科学系の学問分野を深く学ぶ
 社会学・経済学系の学問分野を深く学ぶ
 統計学・データサイエンスなどを用いて人や社会を分析する
 デジタル・AI技術を活用する能力を身につける

問5 山口大学ひと・まち未来共創学環（仮称）が養成する人材の社会的ニーズについてのお答えください。

- ニーズは極めて高い ニーズはある程度高い ニーズはあまり高くない ニーズは高くない
 わからない

問6 山口大学ひと・まち未来共創学環（仮称）が養成する人材を採用したいと思われますか。

- 採用したい 採用しない わからない



問7 問6で「採用したい」とした場合の採用可能人数（単年度）をお答えください。

（あてはまるもの1つにマーク）

- 1名 2名 3名 4名 5名以上

問8 山口大学ひと・まち未来共創学環（仮称）または山口大学に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

概要

名称	山口大学 ひと・まち未来共創学環 (仮称)
開設時期	令和7(2025)年4月
入学定員(収容定員)	40名(160名)
取得学位	学士(学術)
修業年限	4年
設置場所	山口県山口市吉田1677番地1

想定される卒業後の進路

- 民間企業(健康経営に関する部門、人事部門、企画部門、マーケティング部門、コンサルティング部門等)
- 地方自治体(統計部門、政策企画部門、児童相談所等)
- NPO
- 大学院進学 など

学費(初年度)

入学金	授業料	初年度納入金合計
282,000円	535,800円(前期分:267,900円/後期分:267,900円)	817,800円

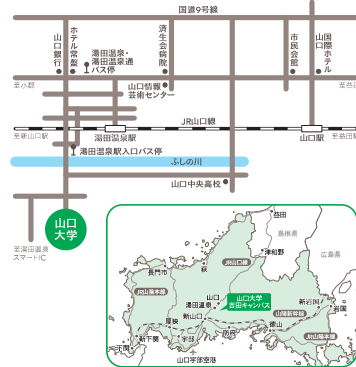
※上記金額は2025年度予定のもの。 ※別途授業料が必要なる場合があります。 ※決定があった場合、新しい金額が適用される場合があります。

他大学との納入金比較

大学・学科名	所在地	入学金	授業料	初年度納入金合計
広島大学 総合科学部	広島県東広島市	282,000円	535,800円	817,800円
九州大学 共創学部	福岡県福岡市	282,000円	535,800円	817,800円
県立広島大学 地域創生学部	広島県広島市	282,000円 394,800円(市外)	535,800円	817,800円 930,600円(市外)
北九州国立大学 地域創生学群	福岡県北九州市	282,000円 423,000円(市外)	535,800円	817,800円 958,800円(市外)
和歌山大学 社会インフォマティクス学環	和歌山県和歌山市	282,000円	535,800円	817,800円

※上記の金額は各大学ホームページ収録情報(2024年度)より引用しています。 他大学とも、別途の経行がある場合があります。 ※上記の金額は目安です。

アクセス



山口大学 吉田キャンパス

- 山口市吉田1677-1
- 人文学部 ●教育学部 ●経済学部 ●理学部
 - 農学部 ●国際観光学部 ●国際総合科学部
 - ひと・まち未来共創学環 (仮称)

(徒歩)

- ▶ JR「湯田温泉」駅から徒歩約25分

(バス)

- ▶ JR山口線「湯田温泉」駅
- ▶ JR湯田温泉駅入口「バス」から
- ▶ JRバス「山口大学行」「山口大学」バス停下車
- ▶ JR「新山口」駅北口(在来線口)から
- ▶ 防長バス 須原前(平川経由)行「山口大学前」バス停下車
- ▶ 徒歩約3分

(自転車)

- ▶ JR「新山口」駅から車で約30分
- ▶ 湯田温泉スマートインターチェンジから車で11分



◎上記の内容は予定であり、内容を変更する場合があります



山口大学

山口大学

ひと・まち未来共創学環 (仮称)

ひと・まち みらい きょうそう がっかん

2025年4月
開設予定



ひと・まち未来共創学環は、学部等連携課程という制度を活用した学部相当の教育組織です。
◎上記の内容は予定であり、内容を変更する場合があります



新たな価値を創出する「文系DX人材」*1を養成 2025年4月 山口大学に 「ひと・まち未来共創学環」(仮称)が 誕生します

設置の理念

ひと・まち未来共創学環では、一人ひとりの多様な幸せと社会全体の豊かさを表す「ウェルビーイング」の考え方に基づき、デジタル技術者と協力してDXを実践し、ひとや地域の課題を解決して、明るい未来につながる新たな価値を創出できる人材の養成を目指します。人間の心理・行動や地域・コミュニティに対する深い理解力及び分析力などを発揮してDXを実践する人材です。

学分野等の教育を実践してきた学部等が連携し、分野横断・文理融合的な教育課程として「ひと・まち未来共創学環(仮称)」を学部等連携課程実施基本組織(学部に対応する組織)により設置することとしました。この学部等連携課程実施基本組織設置により、「地域課題を見出し、デジタル技術活用」の観点をもって、その解決へと導ける文系の人材」を輩出することができるものと考えます。

養成する人材像

ひと・まち未来共創学環では、人間の心理・行動や地域・コミュニティに対する深い理解力及び数理的素養を含む分析力を基礎として、心の豊かさやまちの豊かさの観点からひとや地域の課題を見出し、その課題の解決のためにデジタル技術やAI技術などを活かすプロセスを提示でき、ひと・まち(コミュニティ)の観点とした新たな価値創出につながることをできる人材を養成します。

ひとや地域のウェルビーイングに貢献する「文系DX人材」*1の養成



*1……ひとや地域の課題の解決のためにデジタル技術やAI技術を活かす方法を身に付け、デジタル技術者と協力してDXを実践し、新たな価値創出につながることをできる人材のこと。
*2……山口大学、山口県立大学、山口大学と一緒に関西科学大学の地域活性化人材育成事業(SPARC事業)に採択され、「文系DX人材」の養成に取り組むことになりました。

上記の内容は予定であり、内容を変更する場合があります

アドミッション・ポリシー

ひと・まち未来共創学環では、次のような入学生を求めています。

- 基礎的な知識・技能**
本学環における分野横断・文理融合的な学習に必要な基本的な学力を有していること。
- 自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力**
課題の探究に取り組んだ経験があり、そのための基本的な思考力・判断力・表現力を身に付けていること、あるいはそれらを身に付ける意欲を有していること。
- 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度(主体性・多様性・協働性)**
ひとやまちの未来を踏まえ、他者と協働して、地域課題を見出し解決しようとする意欲を有していること。

カリキュラムの特色

本学環は、心理・行動科学、社会学及び経済学の基礎的知識、データサイエンス、デジタル・AI技術活用能力を全学生が共通に身に付けた上で、学生自身が追究したい社会課題の解決に即した授業科目を選択し、専門性を高めていく分野横断・文理融合的な教育課程です。

- ひとの心や行動 × 地域社会とビジネス × データサイエンス**
人間の心や行動、ビジネスを含む地域社会についての深い理解と、データサイエンスの知識、デジタル・AI技術活用能力を強化する分野横断・文理融合的な学びにより、地域課題の発見や解決のための力を身に付けます。
- 各学部の専門性を活かした分野横断的教育**
教育学部、経済学部、理学部、国際総合科学部、情報・データ科学教育センター、教育・学生支援機構などから様々な分野を専門とする教員が集まり、分野横断的な教育を展開し、幅広い学びが可能です。
- 心理・行動プログラム(仮)、社会・ビジネスプログラム(仮)で専門性を深める**
カリキュラムは「心理・行動プログラム(仮)」と「社会・ビジネスプログラム(仮)」の2つからなり、「心理・行動科学、社会学、経営・経済学、データサイエンス、デジタル・AI技術活用能力」を基礎として、それぞれ「心の豊かさ」「社会(まち)の豊かさ」の観点から、より深く地域課題の発見と解決に取り組むために必要な力を育むことを目指します。
- 課題重視型カリキュラム**
1年次から地域課題を議論して大学での学びを行い、3年次には全員が通年で「DXによる地域課題解決(PBL)」に取り組むことで、大学での学びを実際の地域課題の発見・解決に活かす実践的な学習を行います。この経験を基に4年次では地域課題の解決や新たな価値創出に関する研究テーマを設定し卒業研究としてとめます。
- チューターによる丁寧な修学支援**
1年次からチューター(修学支援教員)による履修担任制を実施し、学生一人ひとりの興味関心、解決したい課題、希望する進路に沿った修学指導を行います。



カリキュラム概要

課題解決・実践	心理・行動プログラム(仮)*3		社会・ビジネスプログラム(仮)	
	心の豊かさ(主観的な幸せや生きがい)の視点からひとや地域の課題を見出し、その課題の解決につながることで、ひとや地域のウェルビーイングに貢献する人材の養成を企図した、「心理・行動科学」に重きを置くプログラム。	心の豊かさ(主観的な幸せや生きがい)や地域や社会の豊かさについて「公共的関心」や「社会活動」の視点から、ひとや地域の課題を見出し、その課題の解決につながることで、ひとや地域のウェルビーイングに貢献する人材の養成を企図した、「社会学(社会調査を含む)」系及び「経営学(経営・経済学)」系の社会学に重きを置くプログラム。	卒業研究	
DXによる地域課題解決(PBL)				
プログラム専門科目	知識・理解	知識・理解	知識・理解	知識・理解
学習基礎科目	心理・行動科学系専門科目 ● 心理・行動科学入門 ● 認知・感情心理学 ● 心理的アセスメント	発達心理学 ● 学習・言語心理学 ● 臨床心理学概論 ● 精神保健学 など	社会学系専門科目 ● 社会学入門 ● 社会学概論 ● 社会学実証研究 など	経済学系 ● 経済学入門 ● 経済学概論 ● 地域企業経営論 など
学習基礎科目	応用の能力	応用の能力	応用の能力	応用の能力
知識・理解	● 統計学概論・演習 ● データサイエンス概論・演習 ● カンセンリテラシー論	● 心理学統計法 ● 人工知能(AI)概論・演習 ● デザイン思考論 など	● ビジネスデータ科学 ● 情報経済学 ● 社会学概論 ● 社会学実証研究 など	● 社会学入門 ● 社会学概論 ● 社会学実証研究 など
共通教育科目	知識・理解	知識・理解	知識・理解	知識・理解
応用の能力	● 知的財産入門 ● データ科学と社会	● 知的財産入門 ● データ科学と社会	● 知的財産入門 ● データ科学と社会	● 知的財産入門 ● データ科学と社会

*3……公認心理師となるために必要な科目を履修する予定です。

上記の内容は予定であり、内容を変更する場合があります